

資料1

R5.6.1 第2回地域懇話会資料

高度医療・人材育成拠点（新病院）

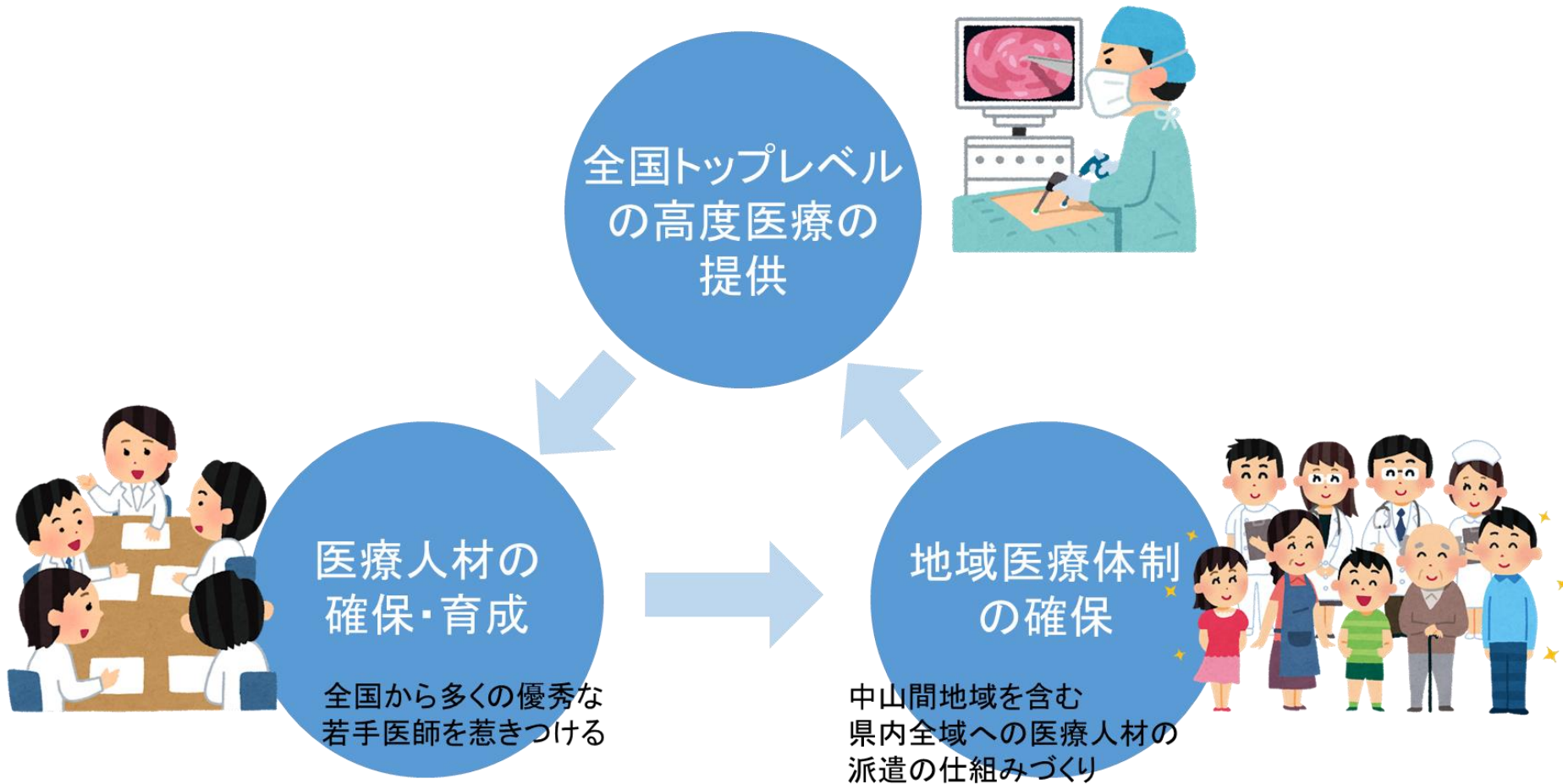
基本構想について

【前回質問に対する回答】

令和5年6月1日

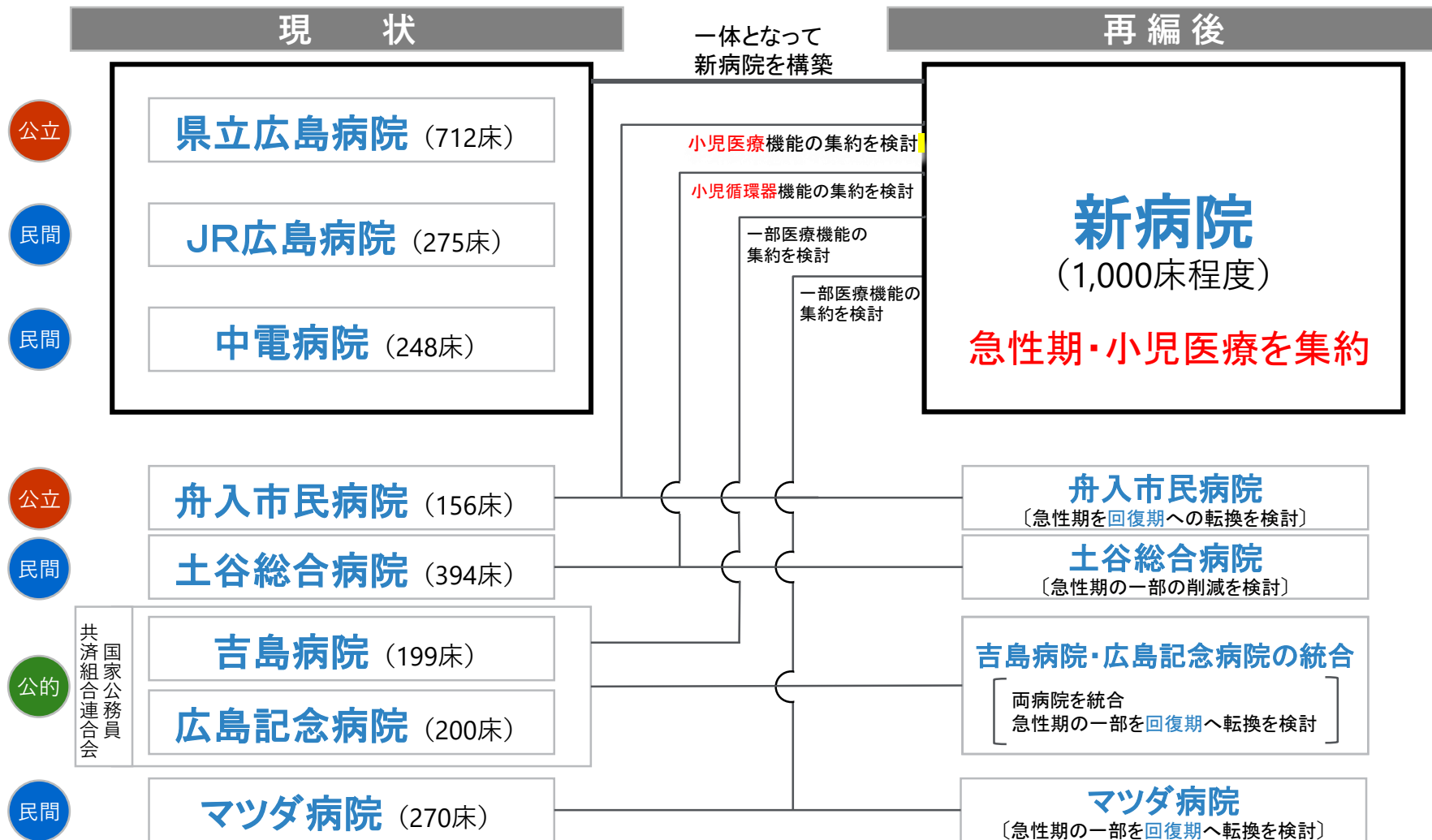
広島県

高度医療・人材育成拠点の整備による目指す姿



広島都市圏における病院再編案

小児医療と急性期を集約して回復期を増床



第1回会議における質問

- 1 医師確保に関するこれまでの取組
…P4
- 2 救急医療体制の強化に関するこれまでの取組
…P24
- 3 病院再編統合の事例
…P42

第1回会議における質問

1 医師確保に関するこれまでの取組

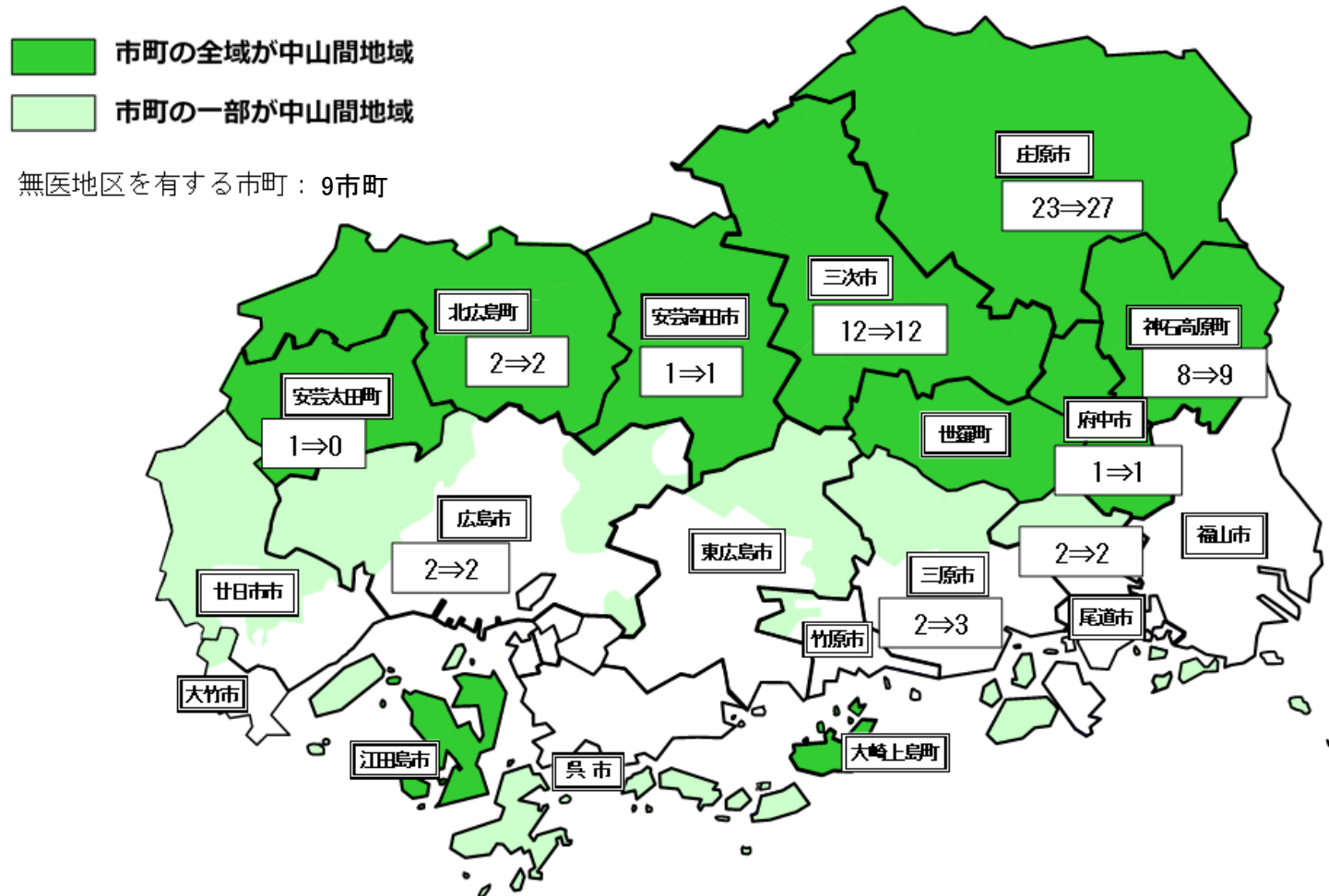
2 救急医療体制の強化に関するこれまでの取組

3 病院再編統合の事例



無医地区の状況 [2014年→2019年]

無医地区は54から59に増加(全国ワースト2位)



「無医地区」…医療機関がなく、地区の中心的な場所を起点として、概ね半径4Kmの区域内に50人以上が居住している地区で、かつ容易に医療機関を利用することができない地区

これまでの取組 [医師確保]

① 自治医科大学卒業医師の派遣

広島県出身の自治医科大学卒業医師を中山間地域に派遣

実績:2019年度 20人, 2020年度 21人, 2021年度 23人, 2022年度 20人, 2023年度 21人

② 広島県医師育成奨学金 2009年度～

広島大学「ふるさと枠」等の医学部生に奨学金を貸与し, 中山間地域に派遣

実績:2019年度 23人, 2020年度 30人, 2021年度 35人, 2022年度 41人, 2023年度 49人

③ 広島大学医学部寄附講座の設置 2010年度～

地域医療を担う医師を育成するため, 「地域医療システム学講座」を設置

④ ふるさとドクターネット広島(ホームページ)の運営 2011年度～

ホームページを活用した県外医師の招致

実績:登録者数 3,174人(2023年3月末現在)

⑤ 求職者・求人者間の斡旋 2011年度～

職業紹介事業による求職・求人のマッチング(中山間地域への就業支援)

実績:2019年度 6人, 2020年度 5人, 2021年度 4人, 2022年度0人

⑥ 高校生を対象にした医療体験セミナー 2012年度～

実績:セミナー参加者数 2019年度 323人, 2020年度 101人, 2021年度 198人, 2022年度 345人

ふるさと枠等医師配置状況 [2023年度]

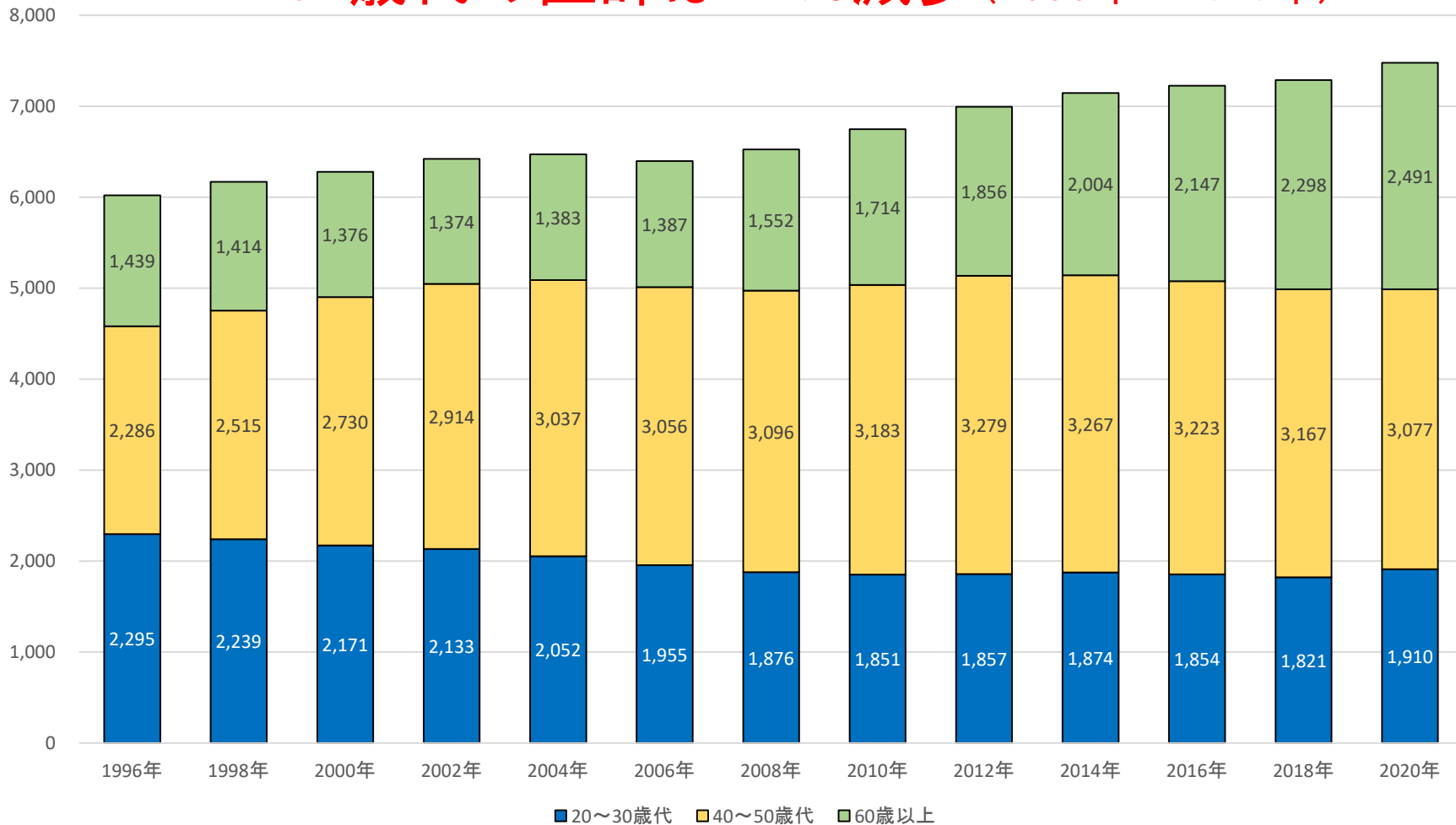
中山間地域等に149人配置

(単位:人)

区 分	中山間地域指定医療機関																		中山間地域以外の医療機関	合計	
	公立みつき総合病院	市立三次中央病院	庄原赤十字病院	J A 吉田総合病院	公立下蒲刈病院	府中市民病院	府中北市民病院	府中市湯が丘病院	西城市民病院	安芸太田病院	公立世羅中央病院	神石高原町立病院	三原市大和診療所	尾道市瀬戸田診療所	三次市甲奴診療所	庄原市総領診療所	廿日市市吉和診療所	北広島町八幡診療所			小計
自治医科大学卒業医師	3		3	3		1	1			1		2	1	2	1	1	1	1	21	3	24
広島県医師育成奨学金貸与医師		3		1						2									6	14	20
広島大学ふるさと枠医師	3	25	5							3	6								42	58	100
岡山大学地域枠医師		1																	1	4	5
計	6	29	8	4	0	1	1	0	0	6	6	2	1	2	1	1	1	1	70	79	149

医療施設従事医師数の推移 [広島県]

(人) **20～30歳代の医師は17%減少(1996年→2020年)**



計	6,020	6,168	6,277	6,421	6,472	6,398	6,524	6,748	6,992	7,145	7,224	7,286	7,478
平均年齢	47.8	48.0	48.2	48.5	48.9	49.6	50.0	50.5	50.9	51.1	51.4	51.8	52.0

病院勤務医師数の推移 [20～30歳代]

若手医師は首都圏に集中。広島県では減少

区 分	2002年	2020年	増減 2020年-2002年		
	医師数	医師数	医師数	増加率	順位
全 国 計	82,912	92,457	9,545	111.5%	—
埼 玉 県	2,406	3,453	1,047	143.5%	1
千 葉 県	2,782	3,972	1,190	142.8%	2
東 京 都	10,939	14,748	3,809	134.8%	3
神 奈 川 県	4,831	6,317	1,486	130.8%	4
兵 庫 県	3,195	4,109	914	128.6%	5
沖 縄 県	904	1,118	214	123.7%	6
愛 知 県	4,271	5,242	971	122.7%	7
茨 城 県	1,355	1,650	295	121.8%	8
宮 城 県	1,361	1,616	255	118.7%	9
岡 山 県	1,618	1,834	216	113.3%	10

単位：人

↓	↓					↓
広 島 県	1,960	1,820	△ 140	92.9%	30	
広 島 市	997	1,039	42	104.2%	—	

広島県の医学部卒業生の動向

(平成30年厚生労働省調査)

広島県内の医学部生で県内に残るのは、約6割

(参考:大学入学前)
(高校等を卒業する前までに過ごした期間が最も長い都道府県)

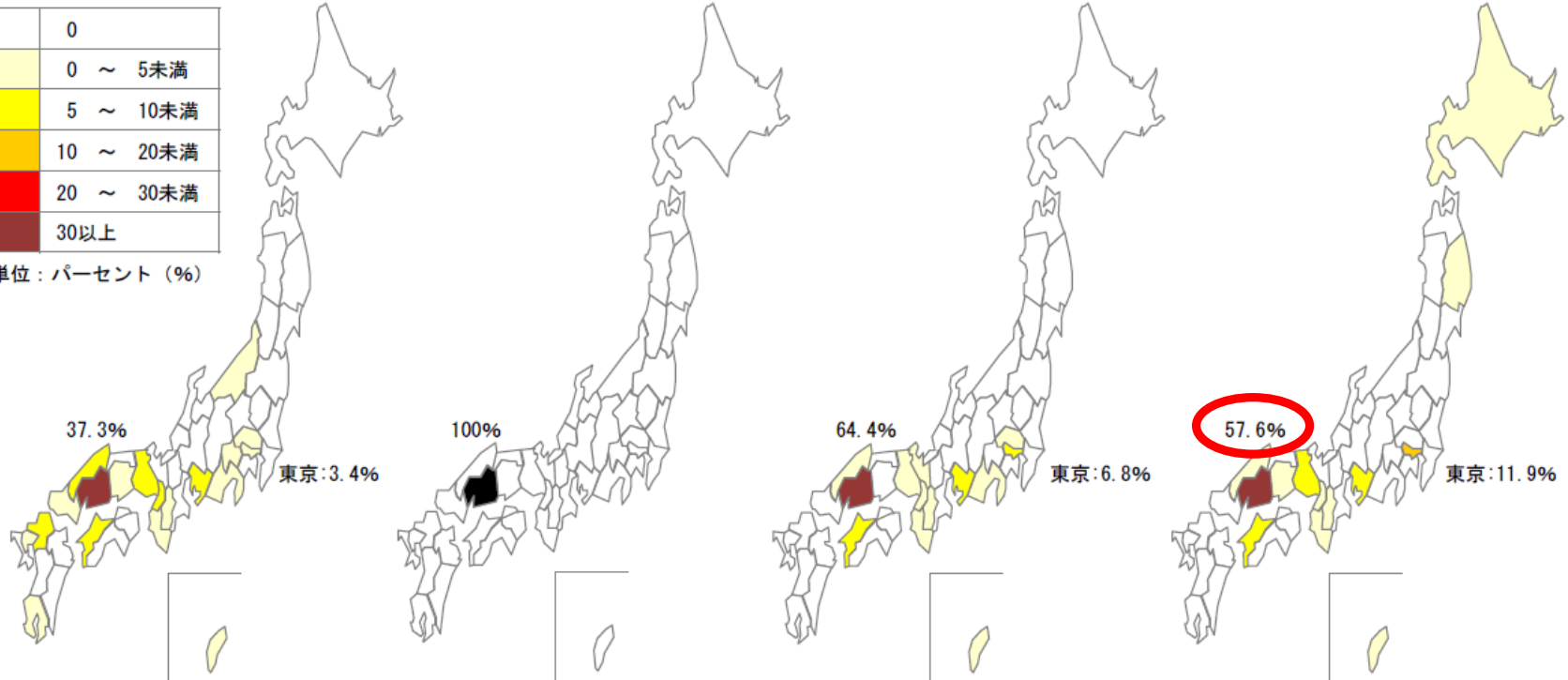
大学
(広島県内)
(回答者:59人)

医師1年目
(臨床研修を行った都道府県)

将来の希望
(研修後に希望する都道府県)

0
0 ~ 5未満
5 ~ 10未満
10 ~ 20未満
20 ~ 30未満
30以上

単位:パーセント(%)



厚生労働省によるアンケート調査

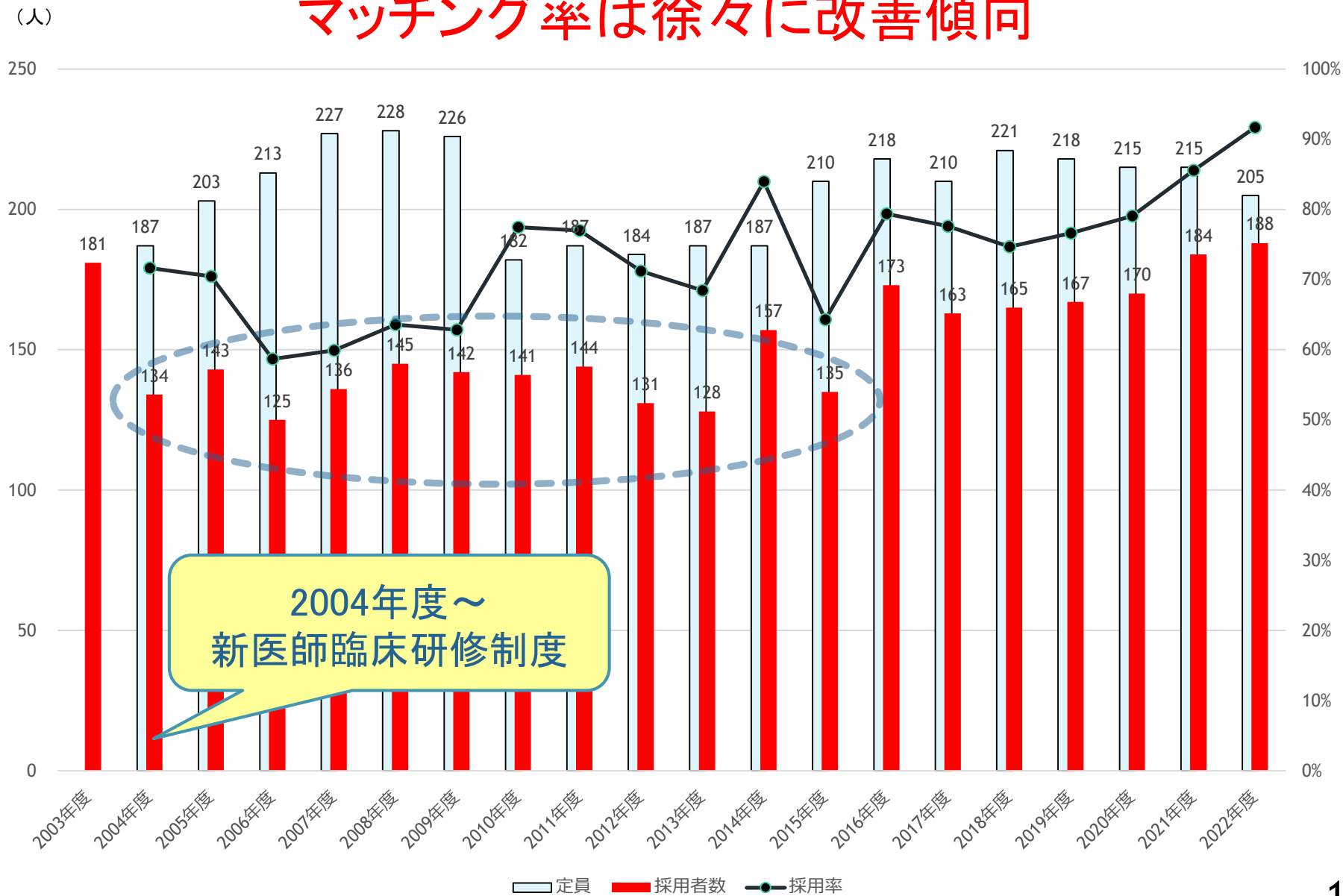
対象者:平成30年3月末までに臨床研修を修了予定の研修医8,092名

調査期間:平成30年3月1日~3月31日

配布対象者:8,092人 回収数:6,523人 回収率:80.6%

初期臨床研修医マッチングの推移 [広島県]

マッチング率は徐々に改善傾向

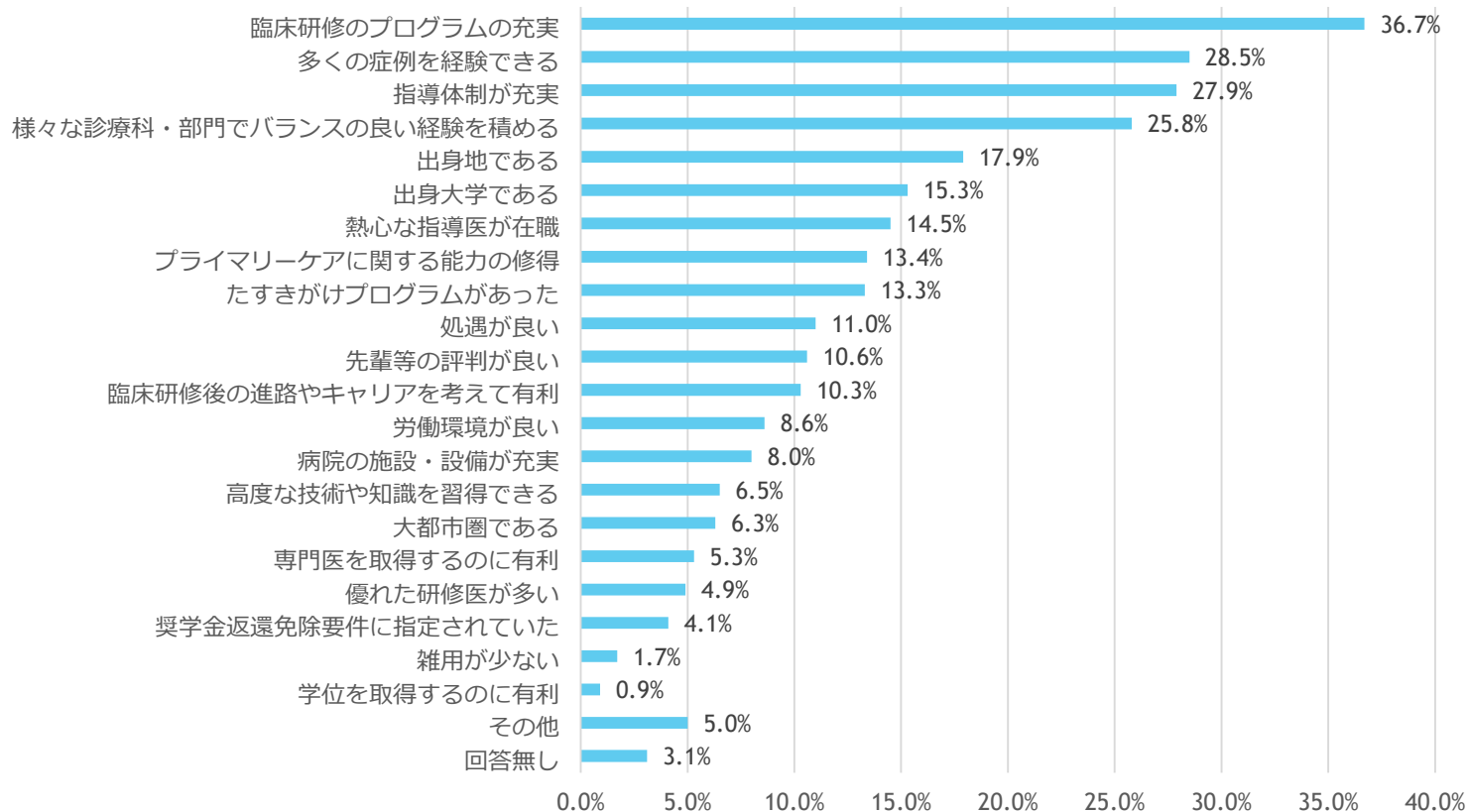


臨床研修を行った病院を選んだ理由

1位…「臨床研修のプログラムの充実」

2位…「多くの症例を経験できる」

3位…「指導体制が充実」



厚生労働省 によるアンケート調査(最大3つまで)

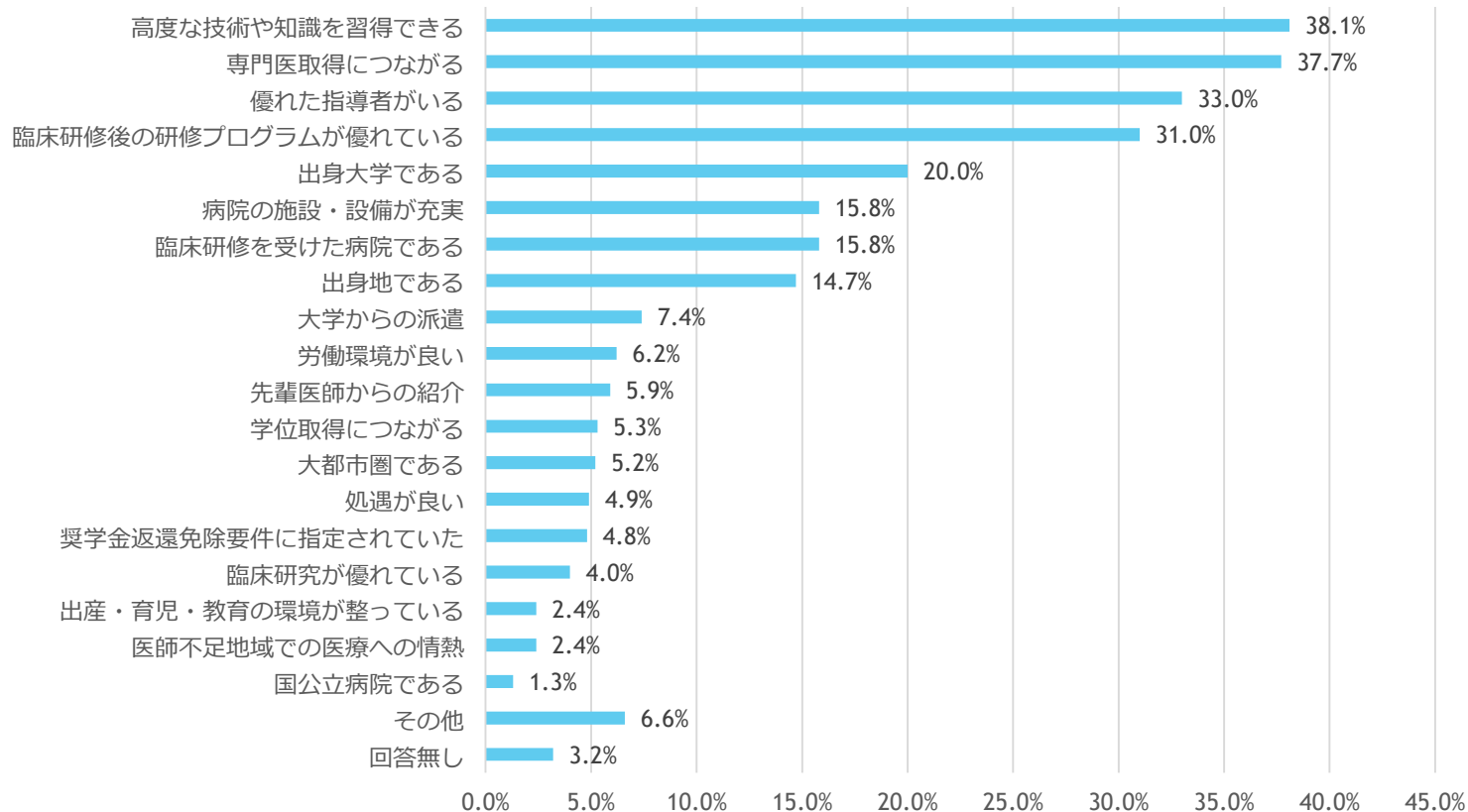
対象者: 令和2年3月末に臨床研修を修了予定の研修医 調査期間: 令和2年3月1日～令和2年3月31日 配布対象者: 8,925人 回収数: 7,382人 回収率: 82.7%

臨床研修後に勤務を希望する病院等を選んだ理由

1位…「高度な技術や知識を習得できる」

2位…「専門医取得につながる」

3位…「優れた指導者がいる」

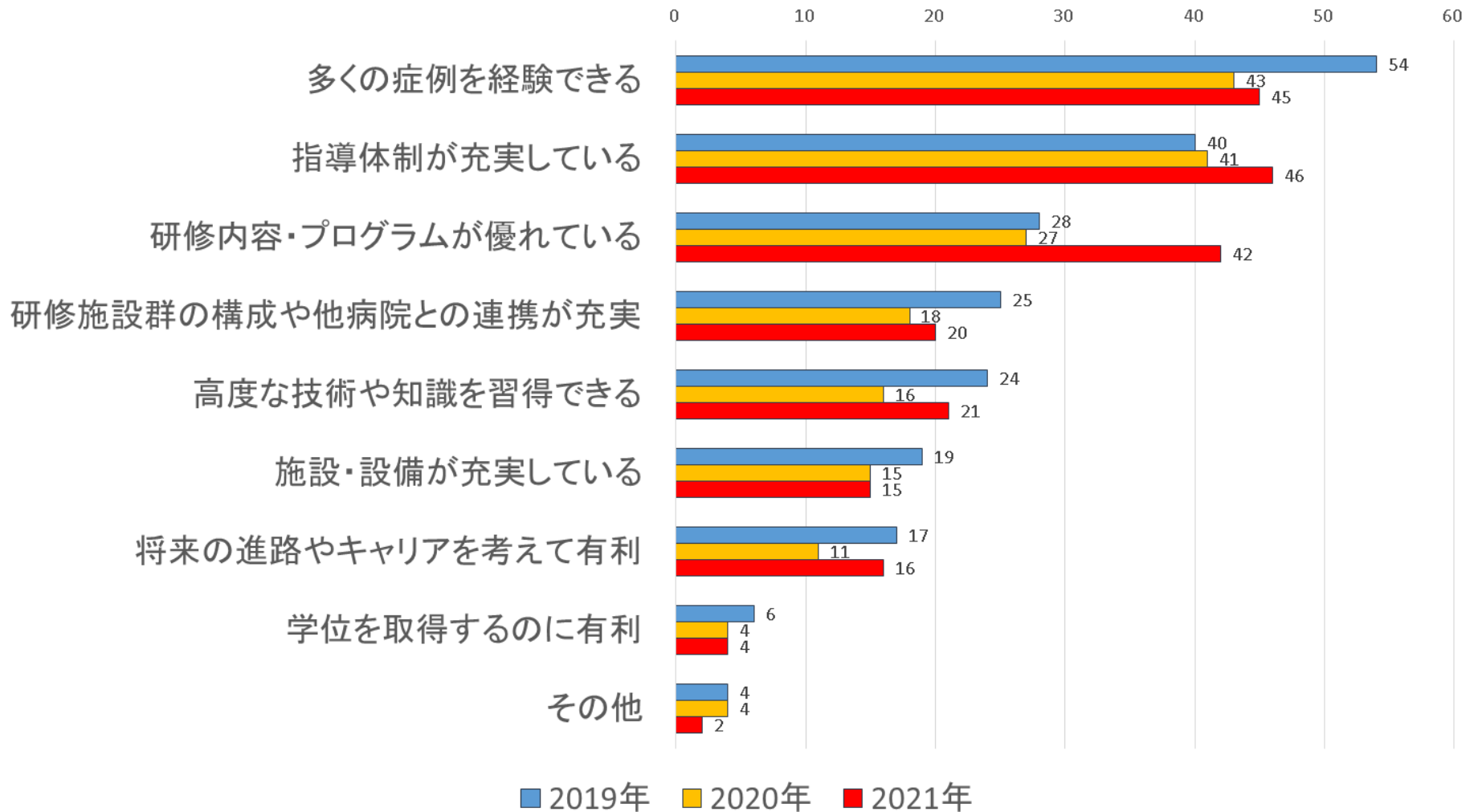


厚生労働省 によるアンケート調査(最大3つまで)

対象者: 令和2年3月末に臨床研修を修了予定の研修医 調査期間: 令和2年3月1日～令和2年3月31日 配布対象者: 8,925人 回収数: 7,382人 回収率: 82.7%

初期臨床研修医の専門研修プログラム選択理由

多くの症例を経験できる環境が人気



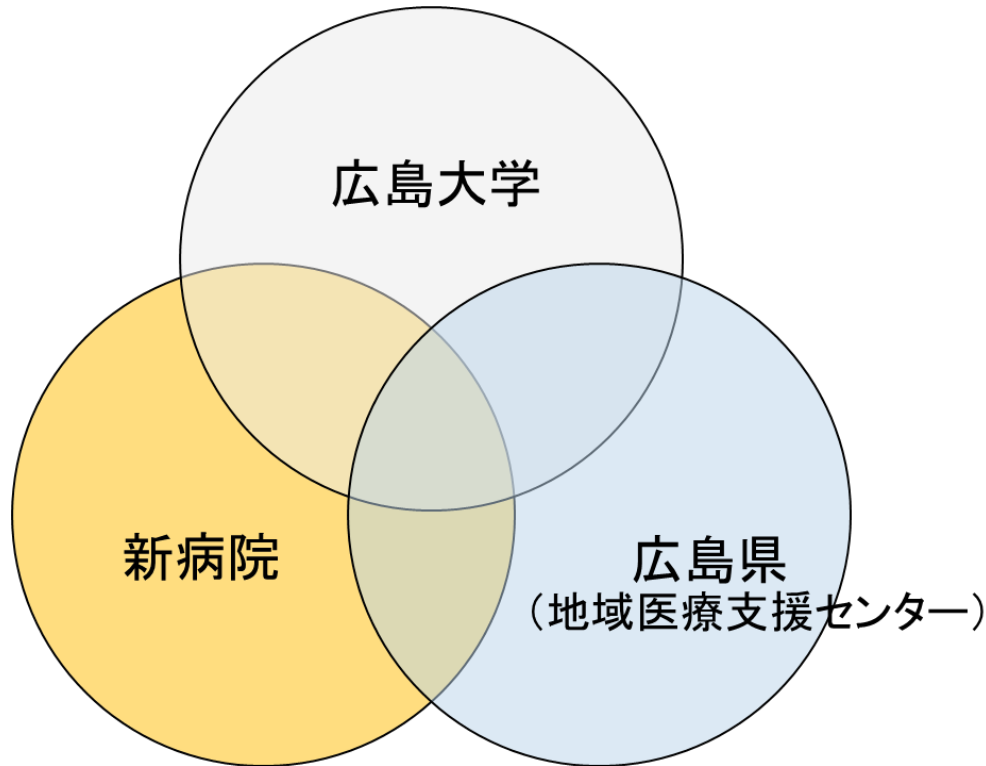
広島大学医学部生の意見

(2023年1月30日 医学科4年生・5年生との懇談会より)

- 地域で勤務する医師を増やすには、給料を上げる、休暇を取りやすくするなど待遇を良くする必要がある。
- 給料より住みやすさ(生活の便利さ)や病院の大きさ(最先端医療を学べる)が大事。
- 地域勤務を嫌がる理由は次の2つ。
 - ・ 症例数や症例の質の面から、地域で勤務しながら専門医の資格を取得するのは困難。地域で勤務しながら専門医の資格を取れる仕組みがあると良い。
 - ・ 医師は引っ越しが多いため、ライフステージや子どもの年齢などに配慮してほしい。(子どもが小中学校の間は、勤務先を固定するなど。)そうした中でも高度医療に触れる機会があると良い。
- キャリアプランなどの情報にもアクセスしやすくするべき。
- 1年間の地域勤務は嫌だが、1か月ならよい。短期間のローテーション勤務がよい。
- 患者目線では、担当医が変わるのはよくないが、医師の生活面を考えると、ずっと地域で暮らすのは苦しい。例えば週2回の勤務や遠隔で患者の様子がわかるとよい。
- 地域医療は、医師に責任が集中してリスクがあるイメージがある。地域医療に携わる人が増える確証があると安心する。
- 先輩に進路を選んだ理由を聞くと、「経験が積める」、「学びの機会が多い」と聞くことが多い。地域でそのような仕組みをつくって学生に周知する必要がある。

医療人材育成の拠点整備

広島大学，新病院，広島県が連携
人事情報を共有して医師を確保・育成・派遣



- 大学医局員の医師
- 自治医科大学卒業医師
- 大学医学部地域枠の医師
- 奨学金受給医師
- 臨床研修医
- フリーランスの医師

広島県北西部地域医療連携センター



雄鹿原診療所



豊平診療所

- ・医師派遣
- ・当直支援
- ・ウェブカンファレンス
- ・抄読会 など



安芸太田病院



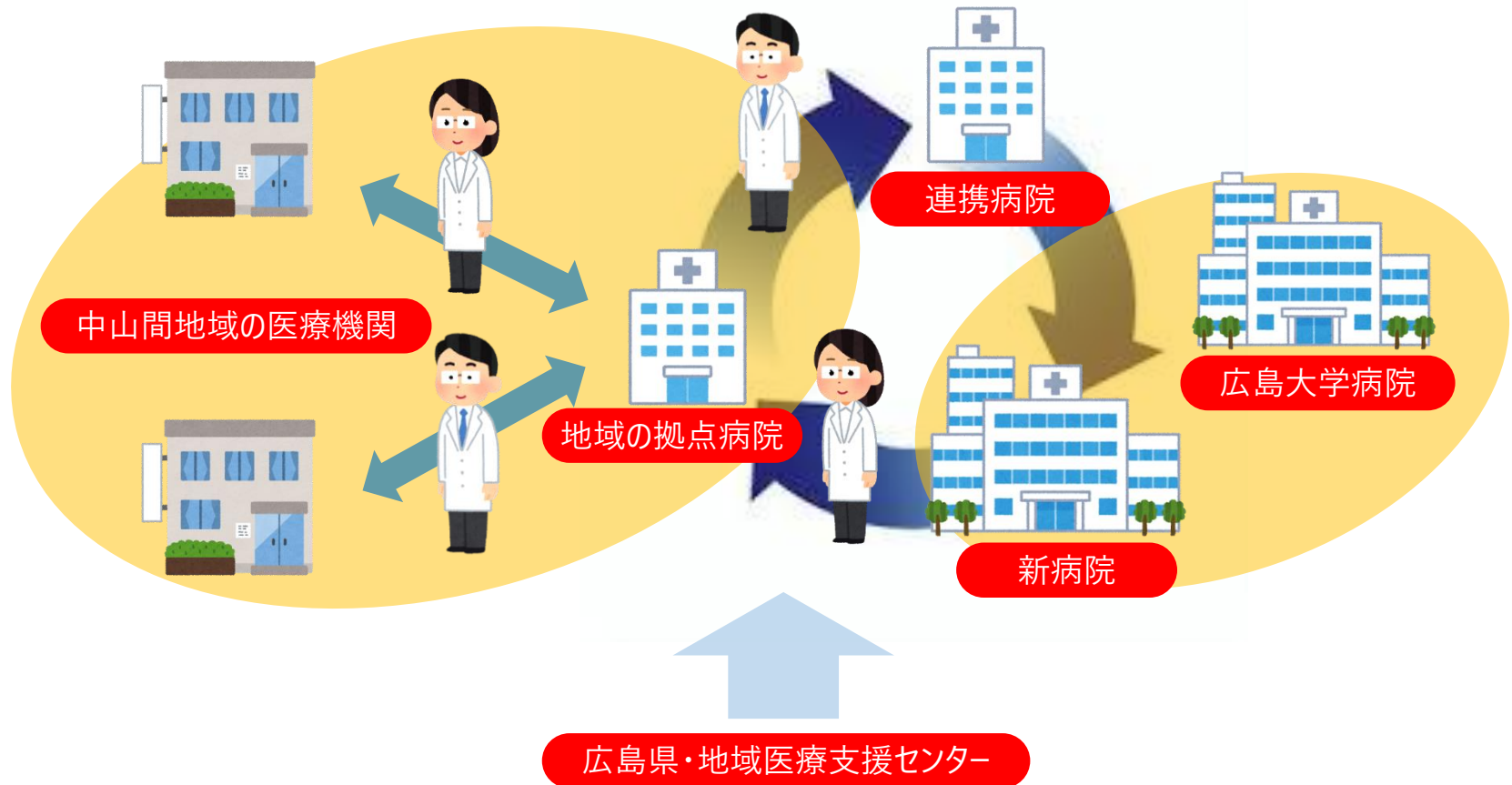
安佐市民病院

北西部地域医療連携センター

(地域の拠点病院)

ネットワーク型人事交流

- * 病院群のネットワークの中でローテートしながらキャリアアップ
- * 人事情報(ニーズ&シーズ)を収集・共有して効率的にマッチング



既存の取組みに加え, 新しい配置調整の仕組みづくり, キャリアアップ支援や生活支援など

まとめ ①

- ✓ 広島県の無医地区数は、全国ワースト2位。
- ✓ 若手医師は、全国で増加しているが、広島県では減少傾向。
- ✓ 若手医師は、多くの症例を経験できる環境や指導体制が充実している環境を望んでいる。
- ✓ 症例の集積や指導体制の充実を図るためには、規模が大きい、マンパワーが豊富な病院が望ましい。 ⇒ 医療資源の「集約」が必要

[参考] 広島市内の医療体制(病院数・病床数・医師数)

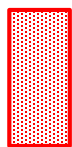
区分	病院数 (施設)	診療所数 (施設)	病床数 (床)	医師数 (人)	人口10万人 対病院数	人口1万人 対病床数	人口1万人 対医師数
広島市計	74	1,206	12,072	3,368	6.2	101.5	28.3
中区	19	321	3,626	1,132	13.9	266.1	83.1
東区	5	107	1,223	224	4.2	102.6	18.8
南区	10	201	2,283	813	7.1	161.4	57.5
西区	11	145	977	287	5.9	52.0	15.3
安佐南区	13	172	1,456	314	5.3	59.6	12.8
安佐北区	4	109	980	300	2.8	69.4	21.3
安芸区	3	49	351	92	3.9	45.0	11.8
佐伯区	9	102	1,176	206	6.4	83.5	14.6
広島県計	204	2,534	31,574	7,081	7.3	113.2	25.4
全国計	7,152	104,292	1,254,386	287,740	5.7	99.6	22.8

病院数・診療所数・病床数…医療施設調査 2021.10.1現在(精神病院, 精神病床, 感染症病床, 結核病床を除く)

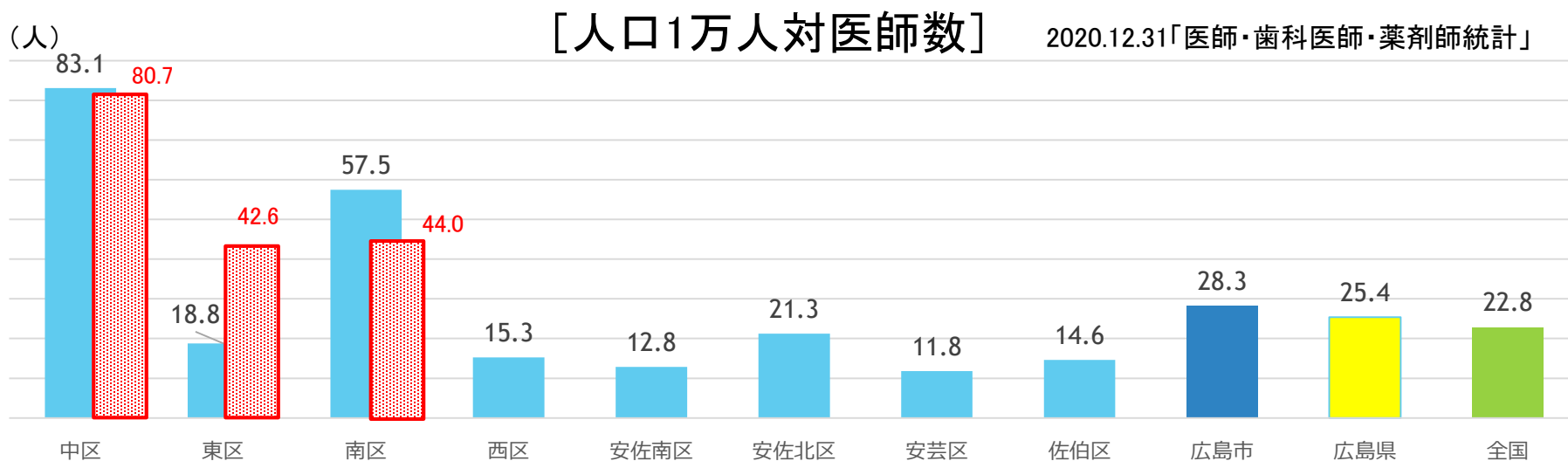
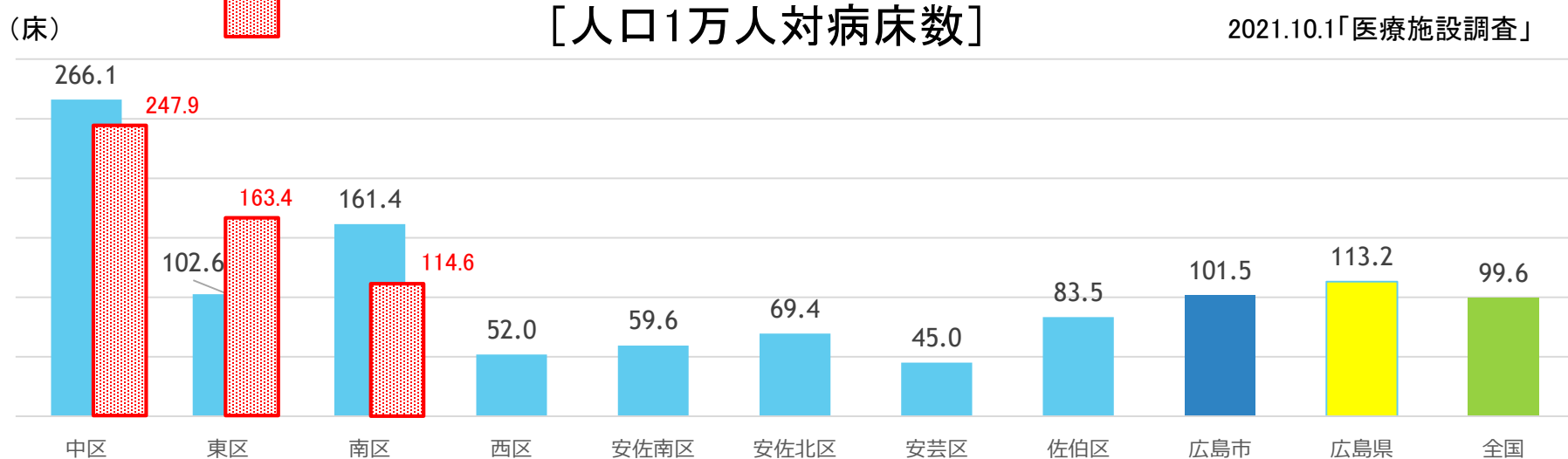
医師数…医師・歯科医師・薬剤師統計 2020.12.31現在(大学病院の教員, 教官, 大学院生を除く)

人口…住民基本台帳 2022.1.1現在

[参考] 広島市内の医療体制(病床数・医師数)



…再編後の病床数・医師数



医療施設従事医師数(大学病院の教員, 教官, 大学院生を除く) 人口は, 2022年1月1日現在の住民基本台帳人口

[参考] 医療機関別病床数 [広島医療圏] ①

(2021年7月1日現在・病床機能報告)

※ 精神・感染症・結核病床を除く

市区町名	医療機関名	総数	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等
中区	広島市立広島市民病院	715	509	206	0	0	0
中区	広島赤十字・原爆病院	565	384	173	0	0	8
中区	土谷総合病院	394	100	294	0	0	0
中区	中電病院	248	0	134	86	0	28
中区	広島記念病院	200	0	149	51	0	0
中区	浜脇整形外科病院	160	0	120	40	0	0
中区	吉島病院	158	0	111	0	47	0
中区	(翠清会) 梶川病院	143	91	0	52	0	0
中区	広島市立舟入市民病院	140	0	92	48	0	0
中区	シムラ病院	116	0	48	51	17	0
中区	広島逓信病院	110	0	55	55	0	0
中区	広島中央リハビリテーション病院	110	0	0	110	0	0
中区	たかの橋中央病院	104	0	104	0	0	0
中区	一ノ瀬病院	95	0	29	28	38	0
中区	土本病院	70	0	0	0	70	0
中区	林病院	51	0	51	0	0	0
中区	おうち病院	50	0	0	0	50	0
中区	正岡病院	34	0	34	0	0	0
中区	はしもと内科	19	0	0	19	0	0
中区	中川産科婦人科医院	16	0	16	0	0	0
中区	広島中央通り香月産婦人科	16	0	16	0	0	0
中区	ほーむけあクリニック	12	0	0	12	0	0
中区	杉本眼科医院	10	0	10	0	0	0
中区	山岡産婦人科	9	0	9	0	0	0
中区	林クリニック	3	0	3	0	0	0
中区	山代眼科医院	3	0	0	0	0	3
中区	中区の計	3,551	1,084	1,654	552	222	39
東区	楨坪病院	320	0	0	0	265	55
東区	JR広島病院	275	0	269	0	0	6
東区	太田川病院	214	0	37	37	140	0
東区	ワカサ・リハビリ病院	155	0	0	0	155	0
東区	山崎病院	148	0	54	46	48	0
東区	谷本クリニック	19	0	0	19	0	0
東区	中山整形外科医院	19	0	0	19	0	0
東区	戸坂外科医院	19	0	0	0	19	0
東区	いわさきクリニック	18	0	0	0	0	18
東区	佐々木産婦人科	16	0	16	0	0	0
東区	中川外科胃腸科	3	0	3	0	0	0
東区	東区の計	1,206	0	379	121	627	79

市区町名	医療機関名	総数	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等
南区	広島大学病院	720	720	0	0	0	0
南区	県立広島病院	662	470	118	20	0	54
南区	広島シーサイド病院	183	0	0	0	183	0
南区	ヒロシマ平松病院	161	0	80	81	0	0
南区	広島厚生病院	150	0	109	41	0	0
南区	真田病院	50	0	21	0	29	0
南区	川堀病院	39	0	39	0	0	0
南区	山本整形外科病院	36	0	36	0	0	0
南区	新でお病院	35	0	0	0	35	0
南区	塩田病院	24	0	0	0	24	0
南区	宮本形成外科	19	0	19	0	0	0
南区	福原整形外科医院	19	0	19	0	0	0
南区	古川医院	19	0	19	0	0	0
南区	真田整形外科リハビリ科	19	0	19	0	0	0
南区	大瀬戸リハビリ整形外科	19	0	0	19	0	0
南区	福原医院	19	0	0	0	19	0
南区	山本整形外科クリニック	16	0	0	16	0	0
南区	澤崎産婦人科	9	0	0	0	0	9
南区	高山眼科	6	0	6	0	0	0
南区	生塩眼科	5	0	0	0	0	5
南区	井上内科医院	2	0	0	0	0	2
南区	南区の計	2,212	1,190	485	177	290	70
西区	福島生協病院	165	0	77	88	0	0
西区	長崎病院	130	0	40	0	90	0
西区	広島パークヘル病院	114	0	0	46	68	0
西区	荒木脳神経外科病院	110	9	59	42	0	0
西区	(光仁会) 梶川病院	88	0	0	48	40	0
西区	力田病院	86	0	0	0	86	0
西区	いまだ病院	50	0	0	50	0	0
西区	福馬外科病院	44	0	0	0	44	0
西区	加川整形外科病院	30	0	30	0	0	0
西区	炭田内科胃腸科病院	30	0	0	30	0	0
西区	楨殿順記念病院	28	0	28	0	0	0
西区	奥田整形外科皮膚科医院	19	0	19	0	0	0
西区	広島クリニック	19	0	19	0	0	0
西区	いまだクリニック	19	0	0	19	0	0
西区	香月産婦人科	16	0	16	0	0	0
西区	蜂須賀整形外科	16	0	16	0	0	0
西区	広島大腸肛門クリニック	7	0	7	0	0	0
西区	小池消化器科外科内科	3	0	3	0	0	0
西区	松尾産婦人科内科医院	3	0	0	0	0	3
西区	西区の計	977	9	314	323	328	3

[参考] 医療機関別病床数 [広島医療圏] ②

(2021年7月1日現在・病床機能報告)

※ 精神・感染症・結核病床を除く

市区町名	医療機関名	総数	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等
安佐南区	メリヨスヒタル	199	0	0	100	99	0
安佐南区	広島共立病院	186	0	105	81	0	0
安佐南区	日比野病院	146	0	0	104	42	0
安佐南区	医療法人メディカルパーク 野村病院	106	0	52	0	54	0
安佐南区	広島市立リハビリテーション病院	100	0	0	100	0	0
安佐南区	さんよう水野病院	100	0	0	0	100	0
安佐南区	ぎおん牛田病院	90	0	0	36	54	0
安佐南区	コムラ病院	80	0	0	0	80	0
安佐南区	原田整形外科病院	51	0	0	51	0	0
安佐南区	妹尾病院	48	0	48	0	0	0
安佐南区	広島心臓血管病院	38	0	38	0	0	0
安佐南区	頼島産婦人科病院	35	0	35	0	0	0
安佐南区	サカ緑井病院	32	0	32	0	0	0
安佐南区	谷川脳神経外科	19	0	19	0	0	0
安佐南区	緑井整形外科	19	0	19	0	0	0
安佐南区	舛本産婦人科医院	19	0	19	0	0	0
安佐南区	西原セントラルクリニック	19	0	19	0	0	0
安佐南区	山崎整形外科内科クリニック	19	0	19	0	0	0
安佐南区	馬場眼科	19	0	19	0	0	0
安佐南区	長尾医院	19	0	0	19	0	0
安佐南区	やまぐち整形外科リハビリクリニック	19	0	0	19	0	0
安佐南区	おかもとクリニック	19	0	0	0	19	0
安佐南区	高橋内科小児科医院	19	0	0	0	19	0
安佐南区	毘沙門クリニック	19	0	0	0	19	0
安佐南区	フジハラレディースクリニック	12	0	12	0	0	0
安佐南区	堀江医院	5	0	0	0	0	5
安佐南区	安佐南区の計	1,437	0	436	510	486	5
安佐北区	広島市立安佐市民病院	527	302	225	0	0	0
安佐北区	高陽ニュータウン病院	140	0	82	8	50	0
安佐北区	医療法人長久堂野村病院	79	0	40	0	39	0
安佐北区	高陽中央病院	55	0	0	55	0	0
安佐北区	井口医院	19	0	19	0	0	0
安佐北区	いでした内科・神経内科クリニック	19	0	19	0	0	0
安佐北区	高陽第一診療所	19	0	0	19	0	0
安佐北区	二宮内科	19	0	0	19	0	0
安佐北区	山下医院	19	0	0	19	0	0
安佐北区	新谷整形外科医院	19	0	0	19	0	0
安佐北区	吉山クリニック	19	0	0	0	0	19
安佐北区	田村医院	19	0	0	0	0	19
安佐北区	サカ整形外科	17	0	0	0	0	17
安佐北区	こもりクリニック	6	0	6	0	0	0
安佐北区	岡本眼科	4	0	4	0	0	0
安佐北区	安佐北区の計	980	302	395	139	89	55

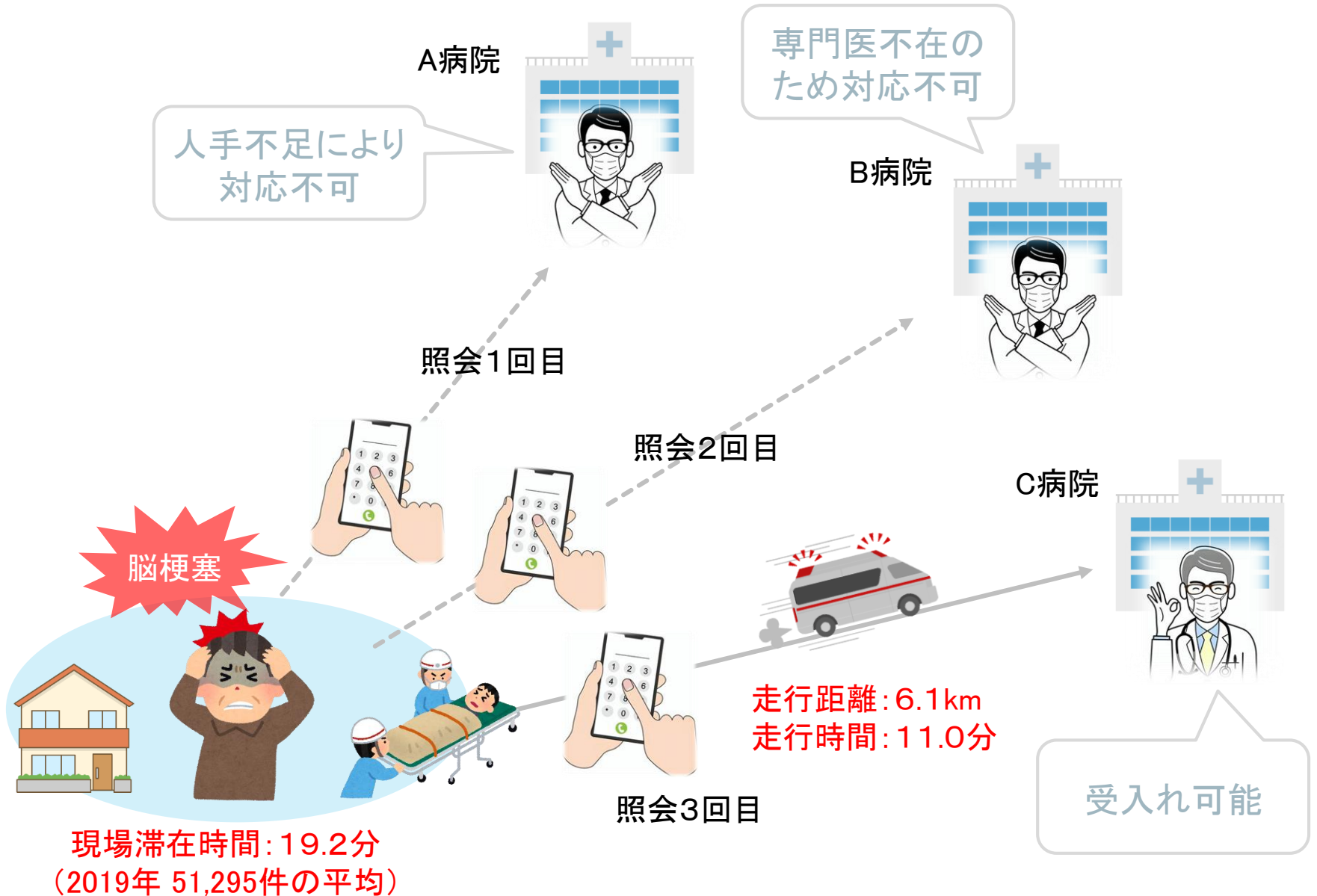
市区町名	医療機関名	総数	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等
安芸区	広島市医師会運営・安芸市民病院	140	0	0	60	80	0
安芸区	瀬野白川病院	99	0	0	0	99	0
安芸区	松石病院	58	0	58	0	0	0
安芸区	シラネ外科胃腸科	19	0	0	19	0	0
安芸区	加藤内科胃腸科医院	12	0	0	0	0	12
安芸区	はたのリハビリ整形外科	4	0	0	4	0	0
安芸区	安芸区の計	332	0	58	83	179	12
佐伯区	五田市記念病院	180	0	100	80	0	0
佐伯区	椋田病院	174	0	0	0	174	0
佐伯区	広島グリーンヒル病院	150	0	0	0	150	0
佐伯区	西広島リハビリテーション病院	139	0	0	139	0	0
佐伯区	原田病院	120	0	120	0	0	0
佐伯区	生協さえき病院	114	0	54	0	60	0
佐伯区	重症児・者福祉医療施設 鈴が峰	110	0	0	0	110	0
佐伯区	ナカムラ病院	50	0	0	0	50	0
佐伯区	平尾クリニック	19	0	19	0	0	0
佐伯区	林クリニック	19	0	0	0	19	0
佐伯区	三上整形外科医院	17	0	0	0	0	17
佐伯区	長尾クリニック	16	0	0	0	16	0
佐伯区	河田産婦人科医院	15	0	15	0	0	0
佐伯区	佐伯区の計	1,123	0	308	219	579	17
安芸高田市	吉田総合病院	255	0	159	50	46	0
安芸高田市	徳永医院	19	0	0	0	19	0
安芸高田市	安芸高田やちよクリニック	12	0	0	0	0	12
安芸高田市	のりかわ眼科クリニック	6	0	0	6	0	0
安芸高田市	安芸高田市の計	292	0	159	56	65	12
府中町	マツダ病院	270	0	216	54	0	0
府中町	産科・婦人科藤東クリニック	19	0	19	0	0	0
府中町	府中町の計	289	0	235	54	0	0
海田町	南海田病院	60	0	20	0	40	0
海田町	山本整形外科病院	58	0	20	38	0	0
海田町	津田産婦人科クリニック	17	0	17	0	0	0
海田町	海田町の計	135	0	57	38	40	0
坂町	済生会広島病院	312	0	164	148	0	0
坂町	坂町の計	312	0	164	148	0	0
安芸太田町	安芸太田病院	105	0	0	53	52	0
安芸太田町	安芸太田町の計	105	0	0	53	52	0
北広島町	千代田中央病院	120	0	0	50	70	0
北広島町	北広島病院	55	0	0	55	0	0
北広島町	大朝ふるさと病院	40	0	40	0	0	0
北広島町	立川医院	8	0	0	0	0	8
北広島町	市頭眼科医院	6	0	6	0	0	0
北広島町	北広島町の計	229	0	46	105	70	8
合計		13,180	2,585	4,690	2,578	3,027	30

第1回会議における質問

- 1 医師確保に関するこれまでの取組
- 2 救急医療体制の強化に関するこれまでの取組
- 3 病院再編統合の事例



救急患者搬送のイメージ



救急搬送の照会回数別平均搬送時間・距離 (広島市消防局・2019年)

照会回数が増えると病院到着が遅れる

照会回数	件数 (件)	A	B	A+B	現場から 病院までの 走行距離 (km)
		現場滞在時間 (分)	現場発車から 病院到着までの 走行時間 (分)	現場到着から 病院到着までの 時間 (分)	
1回	39,829	16.4	9.9	26.3	5.8
2回	6,777	24.1	13.4	37.5	6.8
3回	2,640	30.2	15.7	45.9	7.7
4回	1,131	37.2	17.6	54.8	8.5
5回	584	44.4	18.6	63.0	8.5
6回以上	334	58.1	26.0	84.0	9.5
合計	51,295	19.2	11.0	30.2	6.1

救急搬送患者の受入れ状況 [重症以上・2020年]

広島は搬送先病院が決まるまでの時間が長い

東京都及び政令市のある都府県

区 分	受入れ件数	受入れ照会4回以上		現場滞在時間30分以上	
		件数	構成比	件数	構成比
全 国	440,136	12,998	3.0%	26,807	6.1%
北 海 道	20,703	481	2.3%	1,211	5.8%
宮 城 県	9,194	350	3.8%	830	9.0%
埼 玉 県	23,872	1,189	5.0%	3,347	14.0%
千 葉 県	18,018	872	4.8%	2,246	12.5%
東 京 都	42,225	3,276	7.8%	3,388	8.0%
神 奈 川 県	32,609	700	2.1%	3,501	10.7%
新 潟 県	11,112	422	3.8%	721	6.5%
静 岡 県	10,429	143	1.4%	577	5.5%
愛 知 県	18,736	63	0.3%	202	1.1%
京 都 府	7,748	105	1.4%	267	3.4%
大 阪 府	15,595	707	4.5%	821	5.3%
兵 庫 県	15,424	486	3.2%	952	6.2%
岡 山 県	9,847	356	3.6%	386	3.9%
広 島 県	10,510	282	2.7%	822	7.8%
広島市消防局管内	4,427	138	3.1%	431	9.7%
福 岡 県	11,568	203	1.8%	197	1.7%
熊 本 県	7,341	4	0.1%	90	1.2%

「重症以上」…初診時の傷病程度が重症(3週間以上の入院加療)又は死亡
 広島市消防局管内…安芸郡海田町, 坂町, 熊野町, 安芸太田町, 廿日市市吉和地区を含む
 令和4年2月28日 総務省消防庁「救急業務のあり方に関する検討会」資料より作成

救急搬送患者の受入れ状況 [小児・2020年]

広島は搬送先病院が決まるまでの時間が長い

東京都及び政令市のある都府県

区 分	受入れ件数	受入れ照会4回以上		現場滞在時間30分以上	
		件数	構成比	件数	構成比
全 国	258,705	4,977	1.9%	9,680	3.7%
北 海 道	7,735	150	1.9%	336	4.3%
宮 城 県	4,021	116	2.9%	236	5.9%
埼 玉 県	15,213	359	2.4%	1,197	7.9%
千 葉 県	13,794	333	2.4%	843	6.1%
東 京 都	32,758	1,131	3.5%	1,895	5.8%
神 奈 川 県	23,522	302	1.3%	1,098	4.7%
新 潟 県	3,285	132	4.0%	162	4.9%
静 岡 県	5,781	69	1.2%	206	3.6%
愛 知 県	14,855	88	0.6%	139	0.9%
京 都 府	5,206	56	1.1%	118	2.3%
大 阪 府	26,126	758	2.9%	953	3.6%
兵 庫 県	13,088	218	1.7%	379	2.9%
岡 山 県	3,692	95	2.6%	58	1.6%
広 島 県	5,148	100	1.9%	224	4.4%
広島市消防局管内	2,760	58	2.1%	143	5.2%
福 岡 県	10,548	112	1.1%	123	1.2%
熊 本 県	3,866	7	0.2%	44	1.1%

「小児」…15歳未満の傷病者

令和4年2月28日 総務省消防庁「救急業務のあり方に関する検討会」資料より作成

これまでの取組 [救急医療]

- ① **広島地区病院群輪番制病院運営費補助(広島市) 1997年度～**
休日・夜間の救急医療体制確保のため、当番制により診療を行う輪番制参加医療機関に対し、当番回数及び応需率に応じて補助 (2023年度参加医療機関:24病院)
2021年度実績:20病院 135,318千円 (応需率に応じた補助は2020年度から)
- ② **千田町夜間急病センターの運営費補助(広島市) 2008年度～**
準夜帯の内科, 眼科, 整形外科・外科(けが)の初期救急医療に対する補助
2019年度実績:79,565千円
- ③ **救急医療コントロール機能運営事業補助(広島市) 2011年度～**
救急医療コントロール機能支援病院に対する補助 (2023年度:31病院)
2019年度実績:32病院 9,296千円
- ④ **救急搬送受入体制確保事業補助(広島県) 2011年度～**
受入困難事案患者を受け入れる医療機関に対する補助
2019年度実績(広島医療圏):JA吉田総合病院 1,272千円, 安佐市民病院 1,775千円
- ⑤ **#7119事業の啓発(広島広域都市圏の17市町)2018年度～**
救急車を呼ぶべきかななどの相談に対し、看護師等がアドバイスする電話相談窓口

救急搬送患者の受入れ状況 [広島県・2014年～2020年]

現場滞在時間に改善傾向は見られない

【重症(長期入院)以上傷病者】

区 分		2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
搬送件数	件 数	10,403	10,119	9,957	10,237	11,073	10,861	10,510
	照会4回以上							
	件 数	274	304	229	237	337	330	282
	構成比	2.6%	3.0%	2.3%	2.3%	3.0%	3.0%	2.7%
現場滞在 30分以上	件 数	761	776	735	719	818	820	822
	構成比	7.3%	7.7%	7.4%	7.0%	7.4%	7.5%	7.8%

【小児傷病者】

区 分		2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
搬送件数	件 数	6,843	7,018	7,128	6,965	6,821	7,148	5,148
	照会4回以上							
	件 数	169	180	156	128	114	158	100
	構成比	2.5%	2.6%	2.2%	1.8%	1.7%	2.2%	1.9%
現場滞在 30分以上	件 数	258	276	292	267	233	275	224
	構成比	3.8%	3.9%	4.1%	3.8%	3.4%	3.8%	4.4%

出典：総務省消防庁「救急業務のあり方に関する検討会」資料

※ 「重症(長期入院)以上」…初診時の傷病程度が重症(3週間以上の入院加療を必要とするもの)又は死亡

※ 「小児」…15歳未満の傷病者

受入れに至らなかった理由 [広島県・2020年]

「処置困難」(人手不足など)が4割を超える

理 由	重症以上	シェア	小児	シェア
	手術中, 患者対応中	510	16.1%	161
ベッド満床	379	12.0%	13	1.0%
処置困難	1,353	42.8%	623	47.4%
専門外	208	6.6%	161	12.3%
医師不在	103	3.3%	82	6.2%
初診(かかりつけ医なし)	14	0.4%	3	0.2%
理由不明, その他	595	18.8%	271	20.6%
合計	3,162	100.0%	1,314	100.0%

「手術中, 患者対応中」…手術中, 重症(長期入院)患者対応などにより手が離せない

「処置困難」…傷病者の症状に対処する設備, 資器材がない。手術スタッフ不足, 人手不足, 手に負えない

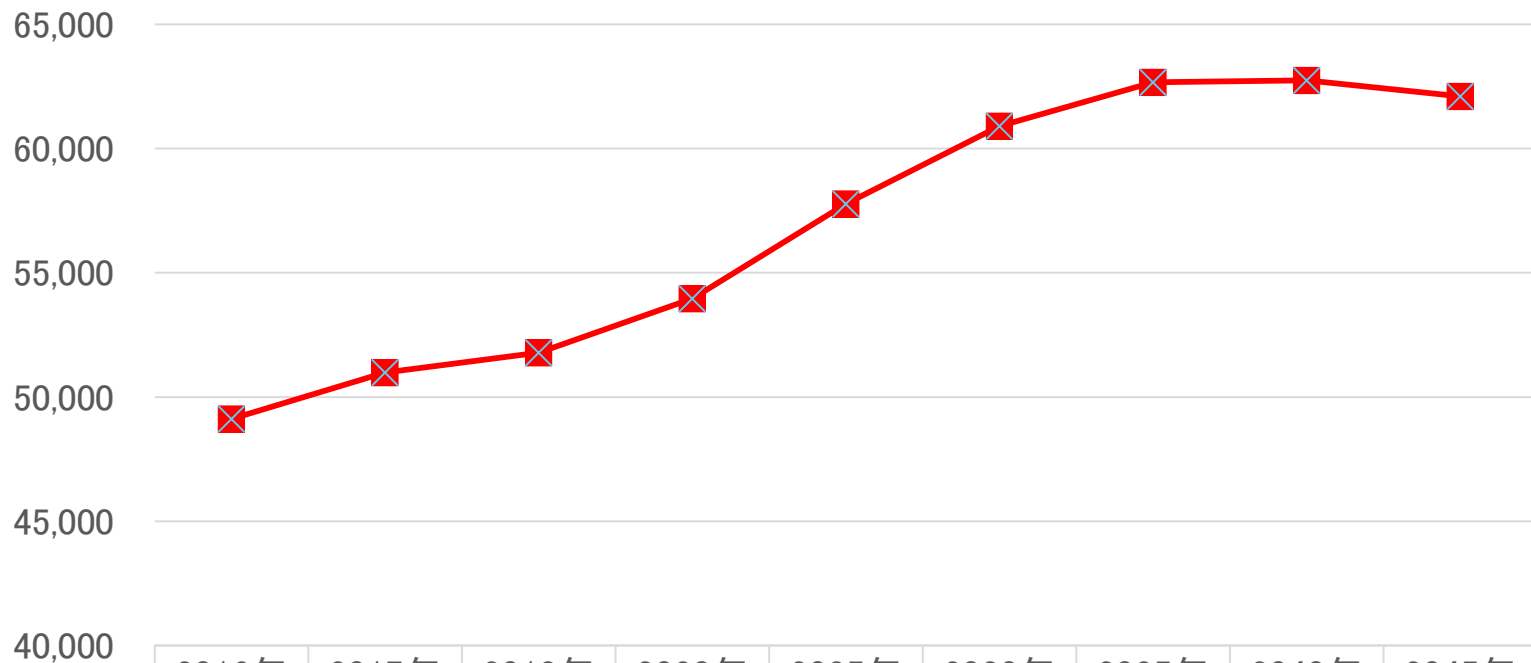
「専門外」…専門処置が必要であるが, 専門医が不在

令和3年2月22日 総務省消防庁「救急業務のあり方に関する検討会」資料より作成

救急搬送者数の推計 [広島市消防局管内※]

今後、救急搬送者数が急増する

(人)



	2016年	2017年	2018年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
搬送者数	49,115	50,991	51,783	53,967	57,772	60,909	62,667	62,739	62,099

※ 広島市消防局管内…安芸郡海田町，坂町，熊野町，安芸太田町，廿日市市吉和地区を含む

推計方法…5歳年齢階級別の人口に占める搬送車数の割合を3か年分(2016, 2017, 2018年)算出し，推計人口に乗じて算出

広島市消防局提供データをもとに作成

医師の働き方改革

2024年4月から時間外労働の上限規制

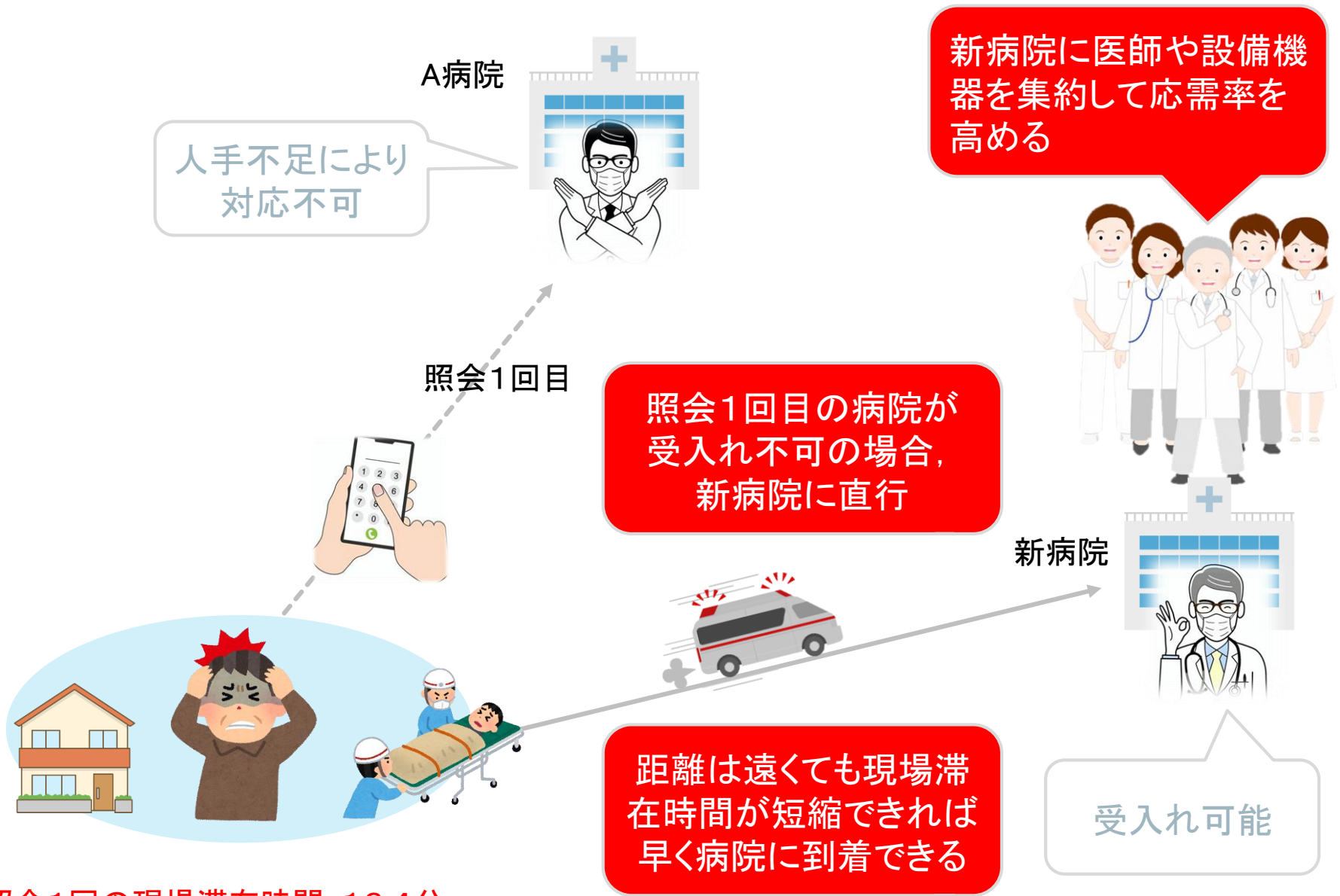
医療機関に適用する水準	年の上限時間	面接指導	休息時間の確保
A 一般労働者と同程度	960時間		努力義務
連携B 医師を派遣する病院	1,860時間 2035年度末 を目標に終了	義務	義務
B 救急医療等			
C-1 臨床・専門研修	1,860時間		
C-2 高度技能の修得研修			



「面接指導」…健康状態を医師がチェック

「休息時間の確保」…連続勤務時間制限と勤務間インターバル規制(または代償休息)

新病院の“断らない救急”のイメージ（1）[照会1回]



照会1回の現場滞在時間: 16.4分 (2019年の平均)

新病院の“断らない救急”の効果(例)

上段…2019年の救急搬送の実例

下段…新病院に搬送した場合の試算(患者の受入れを1回断られた後、新病院に直行する場合)

	現場 (発生場所)	曜日	傷病名	傷病程度	病院 照会 回数	搬送先病院	A	B	A+B	時間短縮 効果 (分)
							現場滞在 時間(分)	現場発車から 病院到着まで の走行時間 (分)	現場到着から 病院到着まで の時間(分)	
①	中区舟入川口町	水	腎炎・腎盂炎	中等症	8	安芸郡 A病院	65	13	78	
					1	新病院(二葉の里)	16	9	25	△ 53
②	中区江波南三丁目	水	大動脈解離・大動脈瘤	重症	5	中区 B病院	67	12	79	
					1	新病院(二葉の里)	16	13	30	△ 49
③	南区宇品神田四丁目	土	脳梗塞	重症	4	西区 C病院	38	13	51	
					1	新病院(二葉の里)	16	9	26	△ 25
④	南区上東雲町	水	腰痛(椎間板ヘルニア等)	中等症	6	安佐南区 D病院	85	26	111	
					1	新病院(二葉の里)	16	5	21	△ 90

・新病院の現場滞在時間…2019年の広島市消防局の救急搬送実例のうち、照会回数1回の場合の現場滞在時間の平均 (655,135分÷39,829件=16.4分/件)

・新病院の現場から病院までの走行距離…地図検索ソフトMapFanにより現場から二葉の里三丁目までの距離を計測

・新病院の現場から病院までの時間…2019年の広島市消防局の救急搬送実例のうち、照会回数1回の場合の平均走行時速により算出 (230,291km÷394,245分=0.584km/分)

広島市消防局における照会回数別救急搬送件数(2019年)

6,031件

照会回数	軽 症	中 等 症	重 症	重 篤	死 亡	そ の 他	計
1	15,917	19,200	3,543	825	340	4	39,829
2	3,264	2,870	465	122	56		6,777
3	1,270	1,137	184	40	9		2,640
4	509	537	71	9	5		1,131
5	266	278	33	7			584
6	63	57	20	3	1		144
7	29	40	5				74
8	13	24	4				41
9	4	18	1				23
10	4	5	3				12
11	5	6	2				13
12	2	4					6
13	1	5					6
14		5					5
15		2					2
16	2						2
17	1	1	1				3
20		1					1
26	1						1
40	1						1
計	21,352	24,190	4,332	1,006	411	4	51,295

軽症:入院を要しないもの / 中等症:生命の危険はないが入院を要するもの / 重症:生命の危険の可能性のあるもの / 重篤:生命の危険が切迫しているもの / 死亡:初診時死亡が確認されたもの

新病院の“断らない救急”の効果（試算）[照会1回]

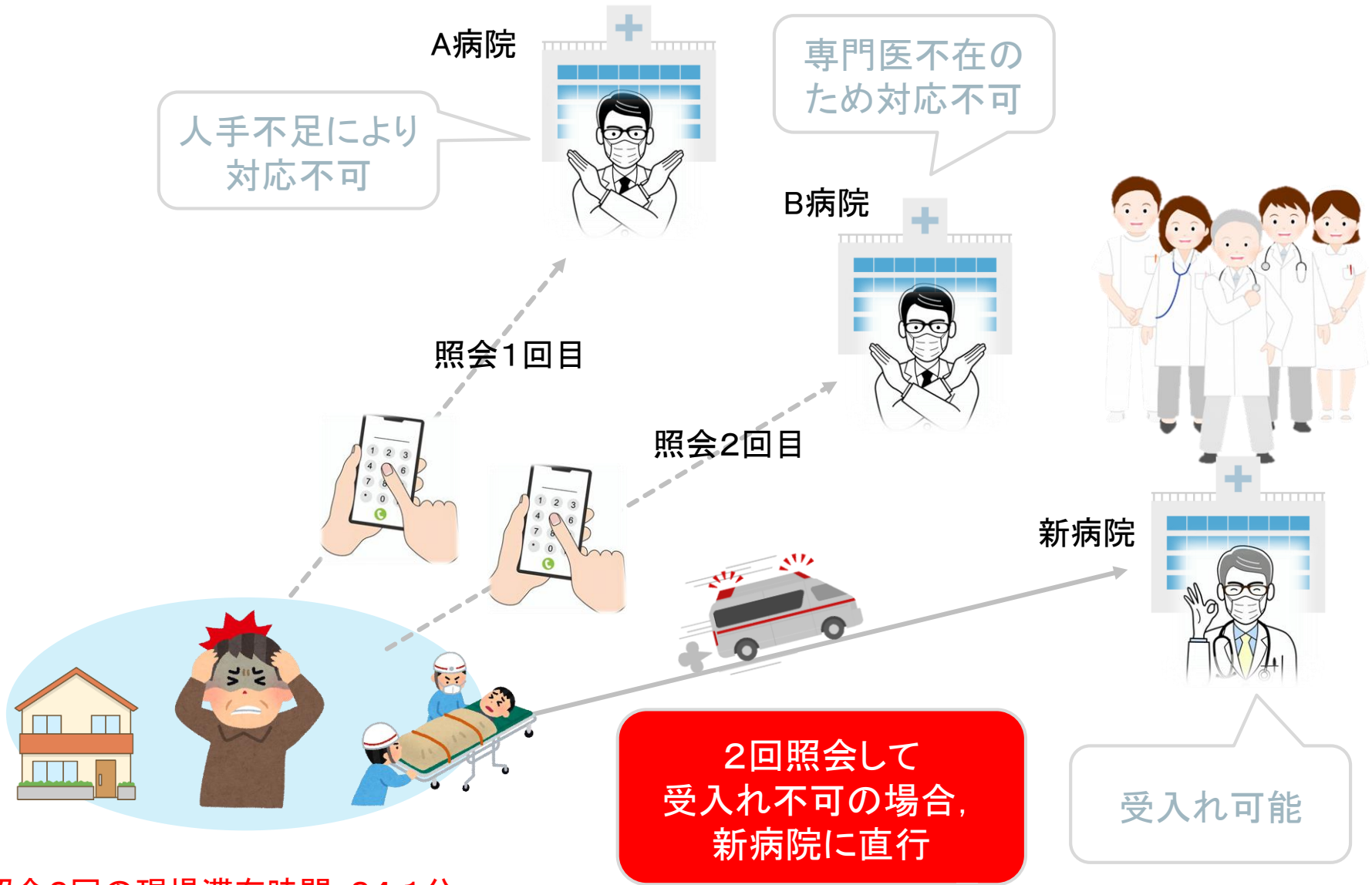
約7割（約4,000人）以上の急患が早く病院に到着

広島市消防局の2019年の救急搬送のうち、軽症以外（中等症、重症、重篤、死亡）かつ照会2回以上の事例について、新病院に搬送した場合に時間短縮が見込まれる件数を算出

※ 理論値であり、救急患者が極端に集中した場合は、新病院において受け入れできない場合がある。

	A	B	B/A
現場 (発生場所)	実際の搬送件数 (2019年) (軽症を除く/照会2回以上)	新病院に搬送した場合に 時間短縮が見込まれるもの (照会1回目の病院が受け入れ不可の 場合、新病院に直行)	効果
中区	870	703	81%
東区	709	672	95%
南区	710	624	88%
西区	895	718	80%
安佐南区	901	616	68%
安佐北区	625	313	50%
安芸区	346	227	66%
佐伯区	602	346	57%
その他	373	221	59%
合計	6,031	4,440	74%

新病院の“断らない救急”のイメージ（2）[照会2回]



照会2回の現場滞在時間: 24.1分 (2019年の平均)

新病院の“断らない救急”の効果(試算)[照会2回]

約半数(約2,800人)の急患が早く病院に到着

広島市消防局の2019年の救急搬送のうち、軽症以外(中等症, 重症, 重篤, 死亡)かつ照会2回以上の事例について、新病院に搬送した場合に時間短縮が見込まれる件数を算出

※ 理論値であり、救急患者が極端に集中した場合は、新病院において受け入れできない場合がある。

	A	B	B/A
現場 (発生場所)	実際の搬送件数 (2019年) (軽症を除く/照会2回以上)	新病院に搬送した場合に 時間短縮が見込まれるもの (照会2回目の病院が受け入れ不可の 場合、新病院に直行)	効果
中区	870	482	55%
東区	709	524	74%
南区	710	455	64%
西区	895	429	48%
安佐南区	901	361	40%
安佐北区	625	171	27%
安芸区	346	126	36%
佐伯区	602	187	31%
その他	373	121	32%
合計	6,031	2,856	47%

まとめ ②

- ✓ 広島市では、救急患者の受入れ先病院が決まるまでの時間が長い。
- ✓ その理由は、処置困難(人手不足など)。
- ✓ 今後、救急患者は、ますます増える。
- ✓ 医師の働き方改革により、夜間・休日の救急受け入れ体制が不安。
- ✓ 人手不足による“たらい回し”を解消するため、マンパワーを「集約」する必要がある。

新病院整備と人材確保の好循環

STEP 1

医療資源の集約，症例の集積により高度医療を提供できる新病院をつくる



JR広島病院



県立広島病院



中電病院



新病院



症例が集積する新病院をつくることで…



若手医師は多くの症例を経験できる病院に集まる

医師が集まることで…

STEP 3

マンパワーの充実による課題の解消

- ・ 救急患者の応需率が高まる
- ・ コロナなど新興・再興感染症に対応できる
- ・ 医師の働き方改革に対応できる
- ・ 医師の偏在解消が図られる…

STEP 2

魅力的な新病院に若手医師が集まる

第1回会議における質問

- 1 医師確保に関するこれまでの取組
- 2 救急医療体制の強化に関するこれまでの取組
- 3 病院再編統合の事例



総務省の「公立病院経営強化ガイドライン」

(令和4年3月29日総務省総務省自治財政局長通知)

地域において**中核的医療を行う基幹病院に急性期機能を集約して医師・看護師等を確保し**、基幹病院以外の病院等は回復期機能・初期救急等を担うなど、双方の間の役割分担を明確化する。

※ 2015年度～2020年度までの間に実施済み又は実施中の再編・ネットワーク化の取組…56事例

「持続可能な地域医療提供体制を確保するための公立病院経営強化ガイドライン」の概要

第1 公立病院経営強化の必要性

- 公立病院は、これまで**再編・ネットワーク化、経営形態の見直し**などに取り組んできたが、**医師・看護師等の不足**、人口減少・少子高齢化に伴う医療需要の変化等により、依然として、**持続可能な経営を確保しきれない病院も多いのが実態**。
- また、コロナ対応に公立病院が中核的な役割を果たし、**感染症拡大時の対応における公立病院の果たす役割**の重要性が改めて認識されるとともに、病院間の役割分担の明確化・最適化や医師・看護師等の確保などの取組を平時から進めておく必要性が浮き彫りとなった。
- 今後、**医師の時間外労働規制への対応**も迫られるなど、さらに厳しい状況が見込まれる。
- 持続可能な地域医療提供体制を確保するため、**限られた医師・看護師等の医療資源を地域全体で最大限効率的に活用する**という視点を最も重視し、新興感染症の感染拡大時等の対応という視点も持って、**公立病院の経営を強化していくことが重要**。

第2 地方公共団体における公立病院経営強化プランの策定

- 策定期間 令和4年度又は令和5年度中に策定
- プランの期間 策定年度又はその次年度～令和9年度を標準
- プランの内容 **持続可能な地域医療提供体制を確保**するため、地域の実情を踏まえつつ、必要な**経営強化の取組**を記載

第3 都道府県の役割・責任の強化

- 都道府県が、市町村のプラン策定や公立病院の施設の**新設・建替**等にあたり、地域医療構想との整合性等について積極的に助言。
- 医療資源が比較的充実した**都道府県立病院等が、中小規模の公立病院等との連携・支援を強化**していくことが重要。

第4 経営強化プランの策定・点検・評価・公表

- 病院事業担当部局だけでなく、企画・財政担当部局や医療政策担当部局など関係部局が連携して策定。関係者と丁寧に意見交換するとともに、策定段階から議会、住民に適切に説明。
- 概ね年1回以上点検・評価を行い、その結果を公表するとともに、必要に応じ、プランを改定。

第5 財政措置

- **機能分化・連携強化**に伴う施設整備等に係る病院事業債（特別分）や**医師派遣**に係る特別交付税措置を**拡充**。

公立病院経営強化プランの内容

(1) 役割・機能の最適化と連携の強化

- ・ 地域医療構想等を踏まえた当該病院の果たすべき役割・機能
- ・ 地域包括ケアシステムの構築に向けて果たすべき役割・機能
- ・ **機能分化・連携強化**

各公立病院の役割・機能を明確化・最適化し、連携を強化。特に、地域において中核的医療を行う基幹病院に急性期機能を集約して医師・看護師等を確保し、基幹病院以外の病院等は回復期機能・初期救急等を担うなど、双方の間の役割分担を明確化するとともに、連携を強化することが重要。

(2) 医師・看護師等の確保と働き方改革

- ・ **医師・看護師等の確保**（特に、不採算地区病院等への医師派遣を強化）
- ・ 医師の**働き方改革**への対応

(3) 経営形態の見直し

(4) 新興感染症の感染拡大時等に備えた平時からの取組

(5) 施設・設備の最適化

- ・ 施設・設備の適正管理と整備費の抑制
- ・ デジタル化への対応

(6) 経営の効率化等

- ・ 経営指標に係る数値目標

① 兵庫県尼崎市内の統合再編

急性期機能を集約して跡地で回復期医療

概要	県立病院2施設の統合により、近年増加している救急患者や手術件数に対応するとともに、医師不足により対応が十分でない小児救命救急医療やハイリスク妊婦等への医療体制の充実強化を図る。
----	--

基本理念	高度・良質な医療による社会貢献
------	-----------------

再編の内容	医療機関名	病床	→	医療機関名	病床
	兵庫県立尼崎病院 [公立] (東大物町)	500		兵庫県立尼崎総合医療センター [公立] (東難波町) (2015年7月開院) (高度急性期:730床)	730
	兵庫県立塚口病院 [公立] (南塚口町)	400			

跡地	<ul style="list-style-type: none"> ○ 兵庫県立尼崎病院の跡地…社会医療法人 愛仁会 尼崎だいもつ病院 [民間] 199床(回復期:170床, 慢性期:29床) 2016年4月開院 …通所リハビリテーション, 訪問診療, 訪問看護ステーション, 介護老人保健施設, サービス付高齢者住宅, 地域包括ケア推進センター ○ 兵庫県立塚口病院の跡地…医療法人社団 兼誠会 つかぐち病院 [民間] 152床(回復期:92床, 慢性期:60床) 2019年2月開院 …通所リハビリテーション, 訪問診療, 介護医療院 + 分譲マンション
----	---

目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 3次救急に対応し、24時間365日断ることなく救急患者に対応するER型救急医療を提供する。 救急車受入れ件数…2019年:12,336件, 2020年:10,520件(全国 7位/7,041施設) ◎ 小児中核病院として、小児の2次及び3次救命救急医療を24時間365日提供する。 ◎ 総合周産期母子医療センターとして、妊婦及び新生児に対する総合的な周産期医療を提供する。 ◎ 第2種感染症指定医療機関としての感染症医療等を提供する。 ◎ 優秀な医師や看護師等の医療従事者の養成のため、教育・研修・研究機能を充実させる。 医師数…2014年の尼崎病院と塚口病院の計:158人⇒2021年の尼崎総合医療センター:227人(1.4倍) 看護師数…2014年の尼崎病院と塚口病院の計:767人⇒2021年の尼崎総合医療センター:1,086人(1.4倍)
-------	--

② 兵庫県姫路市内の統合再編

急性期機能を集約して跡地で回復期医療


概要	県立病院と民間病院の統合により、救急医療体制の強化を図るとともに、若手医師等医療従事者が定着できる仕組みをつくる。				
基本理念	わたしたちは「和」と「愛」をもって、人を「幸せ」にするために、安心して信頼される最良の医療を提供します。				
再編の内容	医療機関名	病床		医療機関名	病床
	兵庫県立姫路循環器病センター [公立] (西庄)	330	➔	兵庫県立はりま姫路総合医療センター [公立] (神屋町) (2022年5月開院)	736
	医療法人製鉄記念広畑病院 [民間] (広畑区夢前町)	392			
跡地	<ul style="list-style-type: none"> ○ 兵庫県立姫路循環器病センターの跡地…姫路市に返還 ○ 医療法人製鉄記念広畑病院の跡地…社会医療法人 三栄会広畑病院 [民間] 130床 (地域包括ケア病棟80床・回復期リハビリ病棟50床) 2023年2月開院 + 特別養護老人ホーム + クリニックモール 				
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 高度専門・急性期医療の提供 <ul style="list-style-type: none"> ・ 両病院がこれまで行ってきた循環器疾患医療、救命救急センター機能など専門性の高い医療を継承・発展させる。 ・ 高度専門、急性期医療を担う病院として公立病院、民間病院等と連携・協力して地域医療ネットワークの中心的役割を果たす。 ◎ 救急医療の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 総合的な診療機能を活かして成人を中心とした幅広い疾患に対応する救急医療の充実を図る。 ◎ 質の高い診療・教育・研究の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ 先進医療への貢献を含めた質の高い診療・教育・研究を行い、医師・医療従事者が集まるリーディングホスピタルを目指す。 ・ 診療・教育・研究活動の成果を広く公開・還元して疾病予防の啓発活動や予防医学の進展に貢献する。 				

③ 新潟県県央区内の統合再編

急性期医療と地域医療の役割分担

概要	労災病院を県立化(2018年4月に県へ移譲)した上で、厚生連の病院と統合するとともに、公立・公的5病院の急性期機能を集約した県立の基幹病院を整備する。
----	---

役割	(1) 地域に必要な医療の中核としての役割…救命救急医療、高度・専門医療の提供 (2) 地域医療支援等の拠点としての役割…地域医療の支援、医療スタッフの育成、災害時医療の拠点
----	--

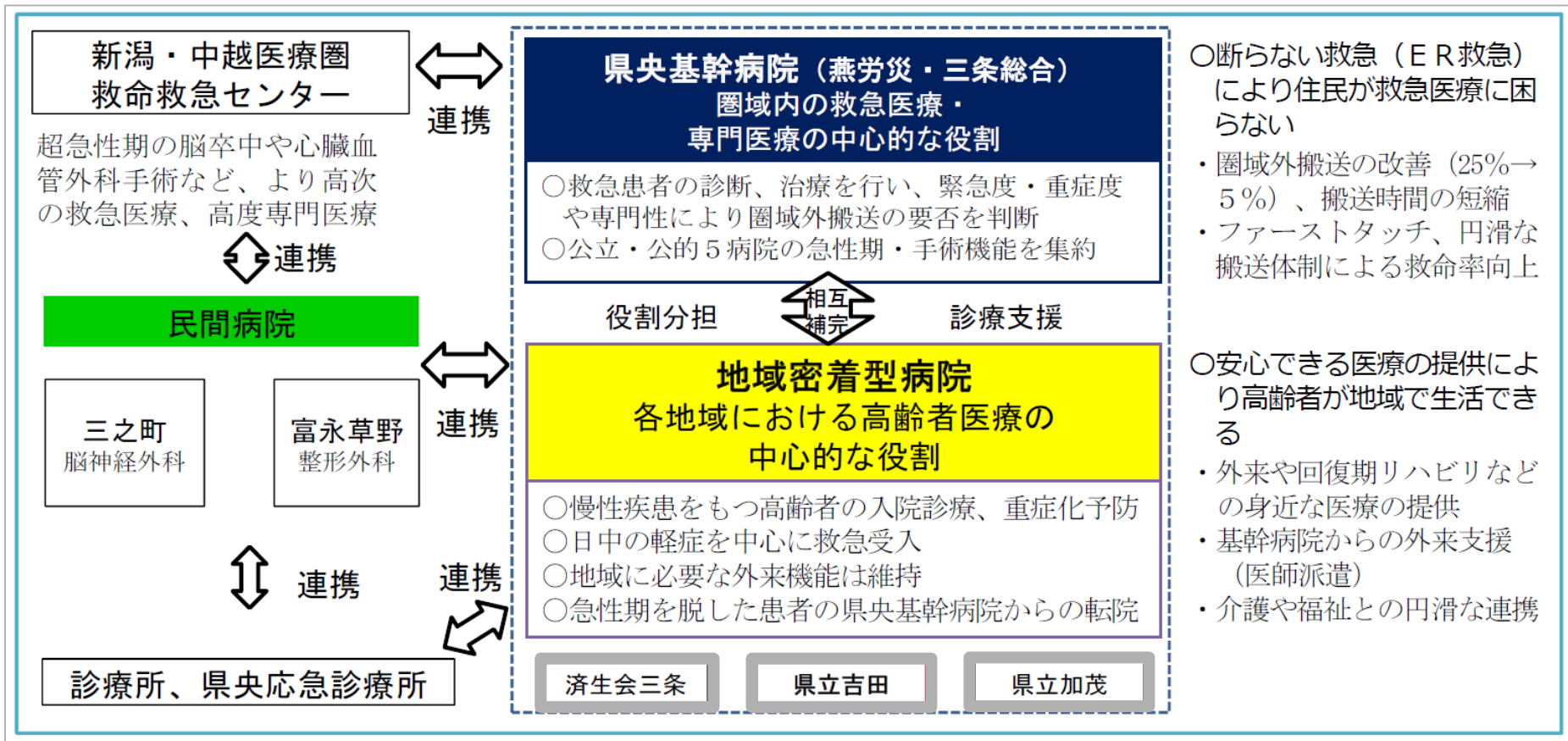
再編の内容	医療機関名	病床		医療機関名	病床
	新潟県立燕労災病院 [公立] (燕市佐渡)	300		新潟県立県央基幹病院 [公立(指定管理:済生会)] (三条市上須頃) (2024年3月開院予定)	400
三条総合病院 [公的(厚生連)] (三条市場野目)	199				

跡地	<p>○ 新潟県立燕労災病院の跡地…特別支援学校を設置。小中高等部150規模を想定。2027年4月開校予定。</p> <p>○ 三条総合病院の跡地…JA新潟厚生連は、当初、県央基幹病院の開院後も病床を残して診療所として継続する方針だったが、三条総合病院の事業を2023年度中にすべて終了すると発表。</p>
----	---

目的・効果	<p>◎ 救急医療の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中小規模の病院が多数存立し、医師が分散したことや常勤医師の減少、高齢化等から救急車の受入縮小・困難となり、救急搬送時間が長時間化 ⇒「地域で高度な医療を支える柱となる病院」として県央基幹病院を整備し、救急医療や高度・専門的な手術、外来が必要となったときに質の高い医療を提供する。 ・ 2021年度から実施している「プレER救急」で、救急車受入れ台数が増加。年間約1,800件⇒約3,000件 <p>◎ 増加する高齢者医療への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者患者の特徴「多病・多様・非定型」に対応できる持続可能な医療体制の構築が必要 ⇒ニーズの多い入院(後期高齢者、軽症患者等)及び外来については、地域包括ケアを支える地域密着型病院等で対応する。
-------	---

県央基幹病院と周辺病院との機能分担と連携

県央基幹病院だけでなく、地域全体で協働して住民が救急医療に困らない医療体制を目指す。



④ 福岡市内のこども病院の移転

増床・増員による小児医療の強化

概要	こども病院の移転・増床により、これまで培ってきた小児医療のさらなる充実を図るとともに、産科を新設して周産期医療を担う。				
基本理念	こどものいのちと健康をまもる～すべてのこどもと家族の明るい未来を願って～				
再編の内容	医療機関名	病床	➔	医療機関名	病床
	福岡市立こども病院・感染症センター [公立] (中央区唐人町)	210		福岡市立こども病院 [公立] (東区香椎照葉) (2014年11月開院)	239
跡地	<p>○ 事業者公募による提案 <u>内科総合病院</u>(早良区からの移転), <u>健康プラザ</u>(健診センター, 小児科クリニック, 調剤薬局, カフェ), <u>分譲マンション</u> (2027年春共用開始予定)</p>				
目的・効果	<p>◎ 低出生体重児やハイリスク妊娠に対応する医療体制 NICU(新生児集中治療室):21床, GCU(新生児回復治療室):18床, MFICU(母体・胎児集中治療室):6床, PICU(小児集中治療室):8床, HCU(小児高度治療室):16床, 産科病棟:24床, 一般病棟:146床</p> <p>◎ 1日平均入院患者数…2013年度:140人⇒2021年度:199人(1.4倍) ◎ 1日平均外来患者数…2013年度:275人⇒2021年度:385人(1.4倍) ◎ 医師数…2013年度:44人⇒2021年度:76人(1.7倍) ◎ 看護師数…2013年度:248人⇒2021年度:426人(1.7倍)</p>				

福岡市立こども病院跡地の全体配置

2027年春共用予定



主な建物の概要

内科総合病院

主な機能	1～5階：病院 ※早良区からの移転
延床面積	約8,300㎡

健康プラザ

主な機能	2～3階：健診センター 1階：小児科クリニック、調剤薬局、カフェ
延床面積	約2,000㎡

分譲マンションA

主な機能	1～23階：住宅（178戸）
延床面積	約18,100㎡

分譲マンションB

主な機能	1～9階：住宅（44戸）
延床面積	約5,000㎡

コミュニティハウス

主な機能	1階：集会室、防災備蓄倉庫
延床面積	約200㎡

※立体駐車場：2層3段

福岡市立こども病院跡地のイメージパース



ネイチャーガーデン～オープンカフェ



コミュニティガーデン～コミュニティハウス

⑤ 広島医療圏北部の再編

急性期医療と地域医療の役割分担

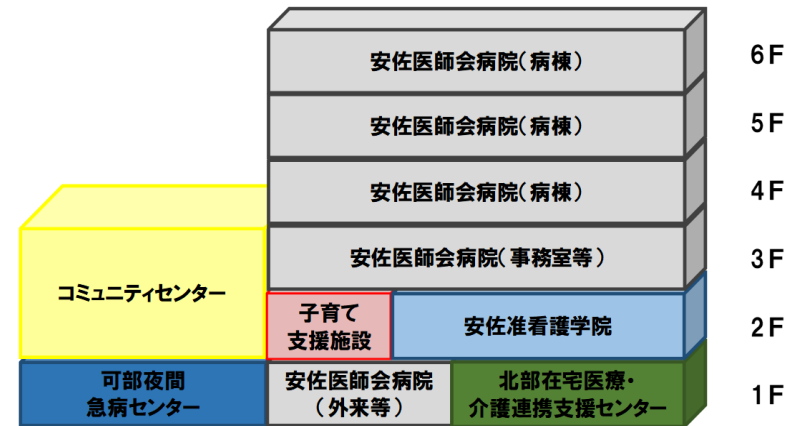
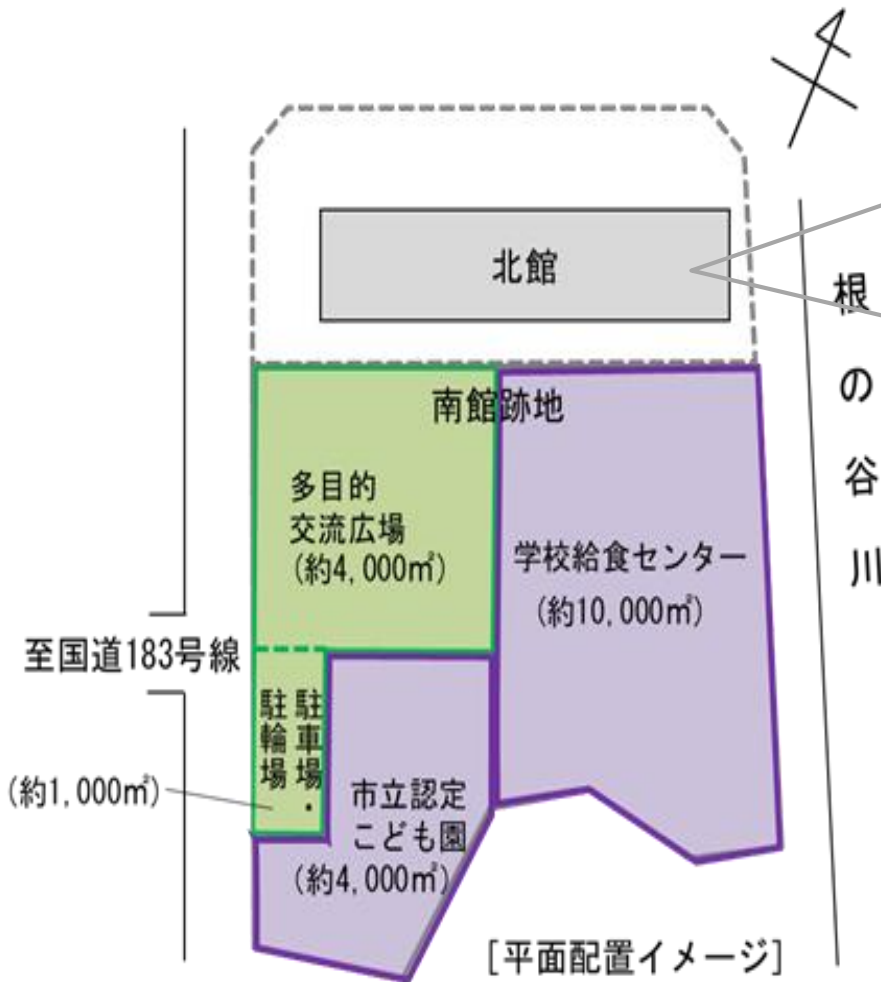
概要	広島市立安佐市民病院の建替を契機として同病院を高度急性期・急性期に特化した病院にするとともに、安佐医師会病院、吉田総合病院、安芸太田町立安芸太田病院をポスト&サブアキュート病院とするなど圏域の公立・公的病院の機能分化と連携(ネットワーク)を進める。
----	--

再編の内容	医療機関名	病床	→	医療機関名	病床
	広島市立安佐市民病院 [公立] (安佐北区)	527		広島市立北部医療センター安佐市民病院 [公立] (2022年5月1日開院)	434
	吉田総合病院 [公的(厚生連)] (安芸高田市)	340		安佐医師会病院 [民間] (2023年4月1日開院)	102
	安芸太田町立安芸太田病院 [公立] (安芸太田町)	149		吉田総合病院 [公的(厚生連)]	311
	北広島町立豊平病院 [公立] (北広島町)	44		安芸太田町立安芸太田病院 [公立]	149
				北広島町立豊平診療所 [公立] (2019年4月1日から無床)	0

跡地	<ul style="list-style-type: none"> ○ 旧安佐市民病院北館(改修) 安佐医師会病院, 可部夜間急病センター, 安佐准看護学院, 北部在宅医療・介護連携支援センター, コミュニティセンター, 子育て支援施設 ○ 旧安佐市民病院南館跡地(新設) 多目的交流広場, 認定こども園, 給食センター
----	---

目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 北部医療センター安佐市民病院は、広島医療圏北部地域の3次救急を担う高度急性期病院として、救命救急機能や高度専門医療の充実強化を図る。 ◎ 医療・介護資源が疎密な地域特性を踏まえ、安佐医師会病院、吉田総合病院、安芸太田病院では、ポストアキュート、在宅復帰支援、緊急時の受入れを担う地域包括ケア病棟を拡充する。 ◎ 精神科の身体合併症患者の増加に対応するため、安佐市民病院に精神病床を設置する。 ◎ 北部医療センター安佐市民病院は、広島医療圏北部地域の拠点病院として、へき地への医師派遣や若手医師の確保・育成に尽力する。 ◎ 安佐市民病院の建替えなど、各病院の老朽化・狭隘化した建物の建替えや機器設備の更新を進める。
-------	--

安佐市民病院跡地の活用策



[南面からみた北館改修後のイメージ]

【旧北館】

以下の2施設について活用方針に導入する施設・機能として掲げており、コミュニティセンターについては、供用開始に向けた作業を進めている。なお、その他の施設については、令和5年4月に開設等している。

- (1) コミュニティセンター…指定管理者による運営を予定(運営開始までの間は暫定運用)
- (2) 子育て支援施設…民間事業者により運営中(令和5年3月開設)

医療・福祉系等の教育機関の誘致は困難となったため、その代替案として、以下(2)及び(3)の施設を設置することとし、検討・作業を進めている。

- (1) 多目的交流広場…具体的な整備内容について民間事業者に提案を求めるとし、指定管理者による運営を予定
- (2) 認定こども園…可部東保育園・落合東幼稚園の統合・移転
- (3) 給食センター…可部地区学校給食センターの拡張建替え

出典:

令和5年5月29日

第19回安佐市民病院跡地活用推進協議会 資料

[参考] 大阪大学医学部附属病院跡地の「ほたるまち」プロジェクト

「水都・大阪」再生のシンボルとなる環境を創造し、質の高い街づくりと都市の活性化を促す開発

2008年5月 共用開始

朝日放送新社屋【土地譲渡】

主要用途：
本社オフィス、放送スタジオ
ABCホール、カフェ 等

[事業者：朝日放送㈱]

The Tower Osaka【土地譲渡】

主要用途：
分譲住宅（480戸）、賃貸住宅（76戸）
レストラン等商業施設 等

[事業者：㈱オリックス不動産 他4社]

リバーレジデンス堂島 堂島リバーフォーラム【定期借地】

主要用途：
多目的ホール、大学サテライト
賃貸住宅（民間供給支援型 75戸）
商業施設 等

[事業者：㈱ビーブラネット]

堂島クロスウォーク【定期借地】

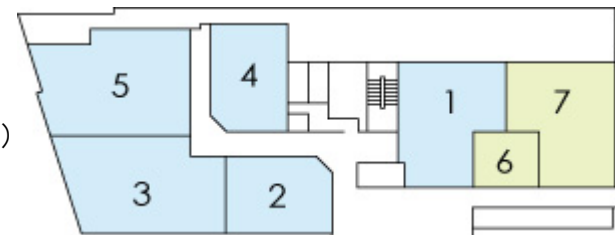
主要用途：
食品スーパー、クリニック、保育所
レストラン等商業施設 等

[事業者：㈱オリックス不動産]



堂島クロスウォーク4F

- 1 水都メディカルクリニック(内科)
- 2 大阪中之島デンタルクリニック(歯科)
- 3 伊東クリニック(整形外科)
- 4 くらます耳鼻咽喉科クリニック(耳鼻咽喉科)
- 5 リペアセルクリニック(再生医療)
- 6 伝統芸能教室(文化教室)
- 7 中之島ひばり保育園



まとめ ③

- ✓ 公立病院の再編・ネットワーク化を進めている事例は、全国で50例を超える。
- ✓ 急性期機能を集約して救急医療体制を強化するとともに、回復期の医療機関と連携して、地域全体で患者を支える体制を再構築する自治体が多い。
- ✓ 増床の効果は、救急患者受入れ件数の増加や医師等人材の増員に奏功している。

住民アンケートの実施について

目的	県立広島病院移転後の地域の医療体制及び跡地活用について検討するため、県民の意見を聴取する。
対象者	広島県内の住民: 想定回収数 約1,500人(うち南区 約500人)
実施方法	調査会社のモニター会員を対象にしたインターネット調査
アンケート項目 (調整中)	<ol style="list-style-type: none"> ① 属性(年齢・性別・住所地の郵便番号など) ② 新病院構想の認知度 ③ 県立広島病院移転後の医療環境 [選択肢の例] ・ 急な発熱, 痛み, けが等の場合に夜間や休日でも医療を受けることができる。 ・ 日頃はかかりつけ医に通院し, 大病や急病のときは大きな病院を紹介してくれる ④ 県立広島病院周辺の課題(まちづくりの観点から) [選択肢の例] ・ 健康づくりやスポーツ施設が少ない。 ・ 文化・芸術を楽しめる場所が少ない。 ⑤ 新病院構想の影響 [選択肢の例] ・ 病院が遠くなるので不便(心配点) ・ 子どもの医療が充実する(良い点)
スケジュール	6月中にアンケートを実施して7月中に結果を集計